Vol 34 No. 9922 Thursday December 21 1939 TAIRIKU NIPPO 昭和十四年十二月廿一日（木曜日）第九千九百廿二號

大陸日報

TAIRIKU NIPPO
THE CONTINENTAL DAILY NEWS)
PUBLISHED BY
TAIRIKU NIPPO SHA, LTD.
210 & 215 E. CORDOVA ST.
VANCOUVER, B.C.

本紙定價(前金) 壹ヶ月七拾五仙 六ヶ月四弗五拾仙 壹ヶ年八弗五拾仙
發行所 株式會社大陸日報社 [illegible]

「對米媚態外交を排せ」と
阿部内閣非難の矢面
右翼・政府の弱體を攻撃

東京廿一日(外電)— 揚子江一部及び珠江開放準備に關し日本國民の政府攻撃の聲は日毎に熾烈を極めてゐる、殊に強硬國家主義者は現内閣の弱體を指摘し阿部首相及び野村外相に對し「對米媚態外交は許さるべきにあらず、之は支那事變を更に長びかすのみだ」と攻撃してゐる、更に政府の對ソ通商交渉に關し「政府はよろしく支那事變を日本當局の實力によつて勝利に終らしむべきだ」と痛論してゐる(寫眞は首相と外相)

やうなことがあるやも知れぬがしかし揚子江の開放はもつと大きな國策的見地からなされたものであるから一時の利益にのみ沒頭せず一時の不便は忍んでも日支經濟提携といふ大目的のため財界も協力して貰ひたいと所信を披瀝し財界方面の協力を要請した

對ソ接近を排せ
恐英・恐米運動を警戒せよ
眞崎大將ら會合決議

一方外山[illegible]、眞崎大將ら[illegible]八十名は[illegible]會合し次の五箇條よりなる對政府決議を可決した

(一)政府は非常時局に處し有效適切なる對策を執れ

(二)ソ聯と協調せんとする親ソ派を除去せよ

(三)共産主義者の[illegible]運動に對して政府の注意を喚起する

(四)[illegible]の撤廢[illegible](現下の[illegible])に[illegible]政府の凡ての政策を徹底せしめんとする

(五)英、米派の運動に對し警戒する

財界有力者招き
日米問題説明
外相・協力を要望

東京廿一日(同盟)— 野村外相より日米通商問題を初め一般外交問題につき説明し財界人の協力を要望[illegible]

◇

東京廿一日(同盟)廿一日午後外相官邸で開かれた財界有力者と外務當局との懇談會において野村外相は[illegible]

日米通商交渉
圓滿進捗か？
ワシントン筋で樂觀

ワシントン廿日(同盟)— 米國務當局は今後の對日態度につき[illegible]を重ねてをり[illegible]中にグルー大使に訓令が發せられるものと見られてゐるが日本の揚子江開放提案により國々交關係上極めて良好な雰圍氣の生じて來たことなどより通商條約交渉は圓滑に進捗することとならう

第七十五議會 廿三日召集
政黨擡頭・論戰豫想

東京廿一日(同盟)— 事變下第三回目の通常議會たる第七十五議會はいよ〳〵廿三日召集され、當日貴族院は部屬決定並びに部長理事の互選を行つて成立、衆議院は全院委員長選任を行ひ翌廿四日貴族院は休み、衆議院は議席及び部屬を決定して成立し廿六日開院式を擧行、廿七日を以て年内議事を終へ明春一月廿日まで休會することとなつてゐる

而して廿二日民政黨、政友會兩派、社大、第一議員倶樂部[illegible]明することとなつてゐるが今期議會は支那事變處理問題を始め山積せる對內外諸重要問題を中心に兩院を通じて眞劍なる檢討が行はれるものと豫想され殊に衆議院各派に於ては最近の多難なる內外情勢打開のために政府が町田民政總裁の入閣を要[illegible]

天津租界問題
現地で活氣づく

東京廿一日(同盟)— 天津租界問題を含む日英間諸懸案解決の東京折衝は在天津日英關係官の東上せしもにいよ〳〵進展せんとしてゐる折柄天津駐在英國總領事ホワイトは天津における最近の情勢報告のため一兩日前上海に赴いた 尚は北京大使館付商務官ペルハムも一兩日前上海事務所と打合せをとげて歸任するなど東京折衝と併行して在支英國官憲の往來が頻繁となり注目されてゐる

佛國で好感

パリ廿一日(同盟)— 日本政府の揚子江下流一部封鎖解除通告は關係各國より好感を以つて迎へられてゐるがフランスにおいても日本今回の措置は日本と英米佛諸國との關係改善に曙光を與へるものとして頗る歡迎されてゐる しかしてこの開放が實現されるまでには尚は幾多の解決を要すべき諸問題もあるが各國政府は必ずや日本に對した自由航行が許されるやうになつた曉にも之を利用して重慶政府に軍事資材を供給するが如き非友誼的行爲に出でざる旨の凡ゆる合理的な保障を與へることゝならう

アンリー佛大使
佛の援蔣否定
長江開放を質問

東京廿一日(同盟)— アンリー駐日佛大使は廿一日午後四時半外相官邸に野村外相を訪問揚子江下流一部開放解除について去る十八日西歐亞局長より通達を受けたが開放の條件事情などにつき更に詳細な說明を聽取したい旨を申入れた、之に對し外相は揚子江開放の時機、條件などについては未だ明確に決定してをらず且つ同問題については目下英米兩國と話合ひを進めてゐる際であるから前日申上げた以上には何にも說明出來ないと答へた、次いでアンリー大使はフランスの援蔣行爲を否定し右に關する報道は日佛國交上有害であるとの一方的見解を述べ五時半辭去した

望し或ひは在野各黨首と政府との懇談會を開催するなど國民を背景とする政黨の協力支援を求めてをり一般的にも政黨勢力の伸張が見られる現狀にあるので政民兩黨始め各派も各般の諸問題について相當積極的な論議を行ふものと見られ支那新政權樹立運動の具體化に應じて事變處理の新段階とその意義とが眞劍なる議會の中心問題となるべく更に百三億に達する明年度豫算の遂行と之に伴ふ全面的稅制改革、物動計畫、生產力擴充計畫などを中心として深刻なる論議が行はるべく更に最近における米穀需給問題、物價政策など政治經濟政策、米國、ソ聯並びに獨伊諸列強に對する外交方策に就ても眞摯なる論議が豫想される

蔣の冬季攻勢
各地で擊滅の憂目

廣東廿一日(同盟)—(南支派遣軍報道部發表) 廣東方面における敵冬季攻勢は微弱なる數個師を以て花縣並びにその西方地區に申譯的攻勢を試みたるも我が野口、賀谷、三木、黒田の諸部隊は敢然これに反擊を加へ既に敵百五十四師を殆んど殲滅せしめ、また第百五十七師及び第百五十八師に多大の損害を與へ現在までにおける敵の遺棄死體四千を下らず、軍は更に有力なる〇〇及び〇〇部隊を以てこの出擊部隊を攻擊中にして之が殲滅目睫の間にあり、尚は花縣は廣東北方の小邑で粵漢線新街東北八里客家と稱する廣東省外人の一族にして泰平天國の首領たる洪秀全の行營地として知られてゐる

◇

漢口廿一日(同盟)— 南昌・奉新の線に出擊を企圖しわが果敢なる進擊の前に脆くも崩れ去つた羅卓英麾下の中央軍五十八師を基幹とする敵約二萬五千は十九日奉新西方十五里暮塢嶺の鎔谷地帶において再びわが大西挺身部隊のため急襲捕捉され刻々殲滅されつゝある 即ち大西部隊は目下鎔谷の西側高地に有利なる地形を占めて眼下の鎔谷內で混亂を極めてゐる敵に對し壯絶なる銃砲彈を見舞つてをりまた一方潮見部隊は敵の退路を絶つべく十九日躍進し敵全部隊殲滅の運命はいよ〳〵旦夕に迫つてゐる

武漢周邊
敵死體七千

漢口廿一日(同盟)— 敵の冬季攻勢部隊は我が積極的猛攻擊にあつて全面的に崩壞收拾すべからざる混亂狀態に陷るに至つたので蔣介石は廿日敵第一線將領に對し總退却して態勢下軍隊の收拾整理に當るべき旨軍令を發した模樣である、なほ十二日敵の蠢動開始以來廿日までの九日間における武漢周邊地區の綜合戰果は早くも敵遺棄死體七三〇〇、鹵獲品多數に上つてゐる

排日貨に對處！
大藏省・報復規定を
更に三ケ年延長

東京廿一日(同盟)— 大藏省では貿易調節及び通商擁護に關する法律は來年六月を以つて效力を失ふので之が期日を更に三ケ年間延長することに決定、之に關する法律案を來議會に提出することになつた、尚は本法は昭和九年四月制定されたもので當時諸外國において排日貨政策が盛んであつて政府は之に對處するため外國の執りまた執らんとする通商上の措置に對應して貿易を調節しまた通商を擁護するため相手國に對する報復措置を規定したものである

◇大陸風景◇

揚子江開放に對し若し米國にして色よい返事をさゞる場合の豫想二あり……▽……

外務省は斷乎たる處置を執ると云ひ、外人側は阿部內閣の崩壞處置を執るとなめる……▽……

見くびつた此の外人觀測、殷鑑遠からず、獨ソ協定と心中した平沼內閣あればなり……▽……

日米若し戰はばを日米戰はすにタイトル變更のためには一に國民の決意にあり……▽……

冬季攻勢を令して冬季退却の擧あり、かうせい、あゝせいで冬籠りかな

紙はり
バウエル街三四六 電話ハイランド二八九九ル
小林(疊店)

富士美容院
矢部しげ子
電話ハイランド四九一八

ワシ ミシン 各種
ヤマタキシー

美粧院
北野喜美江
電話シーモア〇八五五

グランビルより半ブロック西 サンビユーテーパーラー
池田照子
電話ベービユー八七五〇アール

電話ツリニチ五一〇一=五一〇二
住宅ハイランド三三二七

SUN LIFE OF CANADA

◎朝起きや、何時ト見ヘネド積ム黄金
加奈陀サン生命保險會社

青年の方は 僅か一日七仙の節約で 廿才前後の方は年一回掛の壹千弗の貯蓄保險が得られます 廿弗內外で

中年の方は 安い掛金を 御希望の方は 卅五年掛の養老貯蓄保險に又終身保險に

老年の方は 掛金が割安で。七十五才。乃至八十才滿期の保險に加入出來ます

300 E Cordova St., Vancouver,
電話ツリニテ 五五九九及四六九七R
◎塵リモ積モレバ山トナル

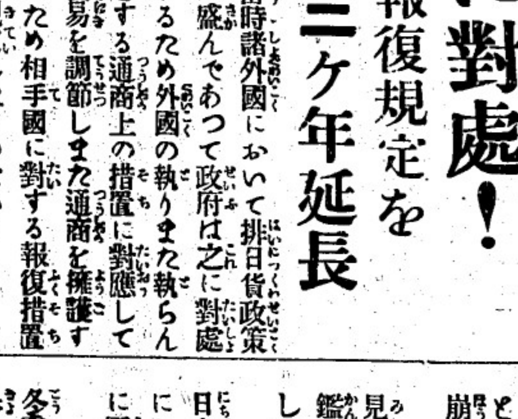
加奈陀サン保險の英斷を見よ
中野保險

紙類及文房具卸商
紙類及文房具卸商
COLUMBIA PAPER CO. LTD.
晩市ホーマー街九九六 電話ツリニテー二五三三

晩市及ヴイクトリア
スミスデビツドソン エンド ライト 會社
SMITH, DAVIDSON & WRIGHT, LIMITED

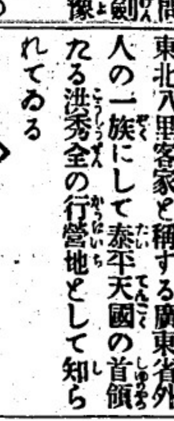
諸種製材
御入用の節は日本人販賣人山崎半次に御面談下さい
會社の電話番號 二七四〇=二七四一
新西院
モハーク製材所
MOHAWK LUMBER CO
New Westminster, B.C.

日加貯蓄



◇貯蓄預金 ◇當座預金 ◇公債賣買 ◇信託預金
◇最近締切日 十二月廿一日 一月六日
日加合同貯蓄會社
晩香坡市パウエル街三九八
電話ツリニテ〇四〇〇
JAPAN AND CANADA TRUST SAVINGS CO
P. O. Drawer 130 398 Powell Street
Vancouver, B. C.

Monarch Life Assurance Co.



非常の場合家族を救援、壯年時に事業の援助、子弟の教育完成、老後のハッピーライフ
當社を御利用下さい
モナーク生命保險會社
支社 晩香坡市ローザヤスビルデング內八〇一=九
日本人部代理 後藤金平
電話 事務所シーモア四七四一 自宅ハイランド〇七七〇Y

THE ROYAL BANK OF CANADA
East End Branch
Vancouver, B.C.
ローヤル銀行 メーン街及びへスチング街角
▲預金 當行では皆樣に充分御滿足をお與へする事が出來ると確信してをります
▲送金 總ての銀行取引には當ローヤル銀行とお決め下さる樣御願ひいたします 多數の日本人の日本送金を取扱つて居ります 當行では日本內地銀行と取引して居る關係上日本送金相場を非常に勉強してをります事は既に皆樣の御承知の事と存じます 當行では日本人事務員を雇用して居りますから日本人の取引には非常に便宜で殊に地方に在住なさる方では邦文の手紙で諸用を達する事が出來ます
▽總資產 九億弗
▽資金及積立金 五千五百萬弗

The Yokohama Specie Bank
822 3rd Ave., Seattle
Elli. 3575 P.O. Box 1917
橫濱正金銀行 シアトル支店
◎資本金 壹億圓
◎積立金 壹億參千九百六拾五万圓
○郷里送金=無手數料にて日本內地、滿鮮、其他へ迅速且つ確實に送金いたします
○普通送金=送金手形或は電信爲替世界各地向取組
○圓貨定期爲替手形=利息、六ケ月以上年三分三厘
○米貨定期預金=弊行桑港支店と御取次致します 期間は一箇月以上一ケ年迄 利息は弊店御取次の日より附けます

THE SUMITOMO BANK OF SEATTLE
302 3rd Ave., Seattle. Wash.
シアトル住友銀行
日本向送金手形、郷里送金は左記のローヤル銀行支店にて御取次致しますから精々御利用下さい 晩香坡イーストエンド、エテプストン、ニユウエストミンスター、マーボール、ラドナー、カムバランド、ピクトリア等
米金預金
弗定期預金 六箇月以上年二分二厘
弗特別定期(十年書替不要)年二分二厘
弗貯蓄預金 年二分
弗月掛貯金 年二分
小切手勘定 無利息
日本向定期爲替手形 六ケ月以上年三分三厘

御買物は同胞商店から
各種保險はタナカ・ホケンニテ

ウイルス煙草

一度吸つたら忘れられない
ウイルス・ファインカット

色の良いヴァアジニア煙草は
何とも云へない芳しい
口あたりがします

シガレット紙で巻いても
パイプに用ひても
常に御満足出來ます

ポケットには
一十仙及二十五仙包を

家庭には經濟的
な半斤入罐を

女は泣かず

竹田敏彦

(5)

山の夢 (五)

その翌日の夕ぐれだつた。

既見の、日永ではあつたが、大溪谷の日脚は慌だゞしく、杉の川面は、いつとはなしに昏さめてゐた。川瀬の響きの高まつてきたのは、夕方の霧が降りそめてきたためであらう。

わけて、北蔭は、日入れられるやうな静かな水際で、大岩石に抱かれた淀流が、急に、物忘れでもしたやうに、音もなく淡く流へた滞を作つてゐた。

今しもその清らかな流に、腰までを浸して賦なぞ、糸を垂れてゐたのは、瀬木信なる

彼の瞳は、吸はれるやうに、ぢつと水面の糸を追つてゐた。

ぴしツ——

糸が水面に鳴つた瞬間、瀬木の腕が、大きく伸びて、ちらと、ほのかな夕闇に鱗が閃いて砂上に投げ出された、その時だつた。

『あら——』

思ひがけなく瀬木の背後で、突然、若い女の驚嘆が出た。

『おや——』

瀬木が、驚いて振返つてみると、そこには、水の精のやうな、若い晴子が、微笑を湛へてゐた。

『おなぐさしたか。先刻から、見ていらしつたのですか』

『はい、でも、一生懸命で釣つていらつしやるんでせう。聲をかけてお氣を散らしたら、大變だと思ひましたから——びつくりなすつて? はつはゝ』

『いや、然うお胸の内部まで、見破られちや困りますね。はつはゝ』

『まア、悪い方ですわ』

晴子は、笑ひながら近づいてきて覗いた。

『大物でせう……上流地へ來ても若いものははない奴は、山のものくりだと言ひますからね』

瀬木は、無雑作に釣針をはづした獲物を取り上げて得意げに擬つてみせ、糸の手を休めて、岩の上へ腰を下すと、バットを噛へてマッチを擦つた。

はつと、燃え上るマッチの火に瀬木の顔が浮上がつたはずで、もう四辺は暮色に沈んでゐた。

『さうです。山の御感想は?』

瀬木は、晴子を宥めるやうにこんなことを言つて、晴子に笑みかけた。

『さあ、はつはゝ』

晴子は、ちよつと困つたやうな微笑を洩らしたが、すぐ、何か、思ひ詰めた風で口を噤つた。

『私、つくゞ考へましたの』

『へえ、どんなことです?』

『私どうして、男子に生れてこなかつたのでせう。昨日から、それを考へてゐますの』

『ほう、そいつは奇抜ですね』

『お馬鹿さんでせう。はつはゝ』

我ながら背笑を變化するやうに笑つたが、急に眼を上げて、暮れゆく溪谷の姿を仰いだ晴子の瞳は妙に寂しさうだつた。

瀬木は、その眼眸に、何か悲劇な色を見取ると、大きな謎にでも觸れたやうに、

『それは、いつたい、どういふ理由です?』

そつと晴子の顔を覗いたが、

『あら、別に、理由なんか…』

逃げて、打消した晴子の様子に瀬木も紛らすやうに、

『わかりました。昨日お話した

和洋お菓子一切
電話變更
マリン二〇三六
バウエル街三五七
鈴木菓子店
月刊雑誌
電話マリン二〇三六
資料無料

灸あんま すいだま
樋口興吉
晩市パウエル街三九一 ピクトリルームス
電話ツリニテ四五六三アール

二面雜記帳

若燦燦の話に吃驚を感じましたね』故意と、獨閑の鉛筆を外して笑つてみせた。

◇……ドイツの爆撃機大旅團は北部スコットランドの海岸地方に集中されてゐますところでこの空襲の際の爆彈が海中へ落ちると、その邊の魚どもはみんな白い腹を出して水面へ浮んでしまふのですそこは拔け目の無いスコットランド人のことゝて拔け目がない、獨機の飛び去るのを待つては海へ漕ぎ出し、『とんだ戰果拾だ!』

××

とほくほくしてるさうです

××

母親、古い着物を仕立直して『この着物は菊五郎と同じなんだよ』

子供『こんなボロ〳〵の着物がかい』

母親『さうだよ、おぢいさんからお父さん、それに兄さん達が着て、今度はお前さんで恰度六代目だよ』

かき餅

各商店にございますから御注文の節は特に當地製と御指定下さい

江戸流 花あられ

林一心堂
電話ハイ三五三六エム

=よくきくよ=

かぜねつ、づつうに一番よく効く風藥

ヒーベル

山崎藥局特製
定價五十仙
加奈陀一手販賣所 平澤竹次郎
R. R. No. 3, New Westminster, B. C.

◈佛貨公債について

歸國の際佛貨公債を御求めの方は本社にて御注文に應じます
前以て御通知下さる樣御願ひ申します

◎佛貨公債　買度し

◆御照會の際には「ジャパニース」と御呼び下さい

公債賣買
グレハム・マクドナルド會社
日本人代理部
晩市ホール建物内三一六―一〇
電話ツリニテ二七七一―二

各種製箱業
御注文に應じ如何樣にも製作致します

毎年絶對の信頼と好評を頂く

モチ白米

出し昆布　厚板昆布
白板昆布　青板昆布

今年もお忘れなく御利用下さい

何でも揃ふ
前川商店
パウエル街三六九　電話シー五二一八―五二一九

ちん餅 ねり ようかん

最新式ソーダスト バナー
各種あります
取付は大勉强

お正月の御支度はぜひ當店へ

○甲イカ
○鯨尾羽毛
○鯉
○サンマ薄塩
○オイスター
○伊勢エビ
○百合根
○クワイ
○生レンコン
○山芋
○里芋
○大根

品切にならぬ中御早目に御注文下さい

ニューフイシマーケット
新魚市場
晩市パウエル街三九四
電話ツリニテ一二九九六

VANCOUVER PACIFIC PAPER CO. LTD.

紙の御用は當會社へ

包紙、紙袋、色紙、油紙、トイレットペーパー、其他ペーパー類一切
クヽリ糸、カザリ糸、文房具種々御賣

ハミルトン街一一六八
晩香坡パシフイック・ペーパー會社
日本人部代理
堀壽次郎
電話 本社マリン三三二一 自宅ツリ四七九〇アール

味噌、醬油、清酢
糀、納豆、糀漬

天野兄弟商會
製造販賣元
晩市ダンダス街二一四一
電話ハイランド五五二六

McGAVIN

健康体とは?

肥滿ではなく骨格と筋肉である!

「ゼネテック」ブレードにはこの骨格と筋肉に必要な養分を含む胚芽が豊富に入れてある

「ドクター・チルデン」ローフは小麦に含まれてゐるものを其のまゝ原料として造られ健康要素を總て含んで居る

是非皆様の御買求めを望みます

Bread & Cakes

本年度流行 各國製
クリスマスツリー
電氣装飾品
一切を取揃へました
價格の安い點に於ては必ず皆様の御滿足を得る事と信じます
大勉强
晩市メーン街二〇八
ビーシー金物店
電話ツリニテ五五三六

お客樣御便宜の為め
黒氣の絶對に來ない
御歸國なさる方の家具荷造

カマボコ製造
BC魚店
晩香坡市パウエル街二五三
電話ツリ二七八八　夜間シー三五三八

▲ラヂオ修繕
如何なるラヂオにても丁寧に責任を以て修繕いたします
▲チューブは無料にて試験いたします
晩市パウエル街三三三
電話シーモア四一貳一
速水繁雄

◈和洋雜貨食料品
晩香坡市パウエル街三三七
蛭崎商店
電話ツリ二〇九九一

大勉强で御用命に應じます
ポンテアック、ビューイック、ジ・エム・シ・トラックの特約販賣店
晩市アレキサンダー街ゴア街角
日本オート
電話ツリニテ二八九九

自動車修繕
グッドリッチタイヤー
附屬品一切

高等南京料理
日本人諸君の御來店を歡迎
晩市パウエル街二五二
新北京
電話シー五七七四　同三五一七

日めくり暦御申越次第進呈
晩市パウエル街三三一
新見商會
電話ツリニテ參壹壹貳

三百年來の岩尾家傳藥
猛進 日本丸
=七大醫學博士實驗推獎=

六種動物ホルモンと臓器療法とにより左の殊効を奏する奇藥として近年まで内外不出一子相傳の獨特藥です

諸熱性病、心臓炎、腎臓炎、胃腸疾患
背推炎　消炎　驅虫等に奇効あり副作用絶無

血中の毒素を破壊しこれを體外に排泄して
人間本來の强健体となる
=御家庭に忘れ給ふな日本丸=

藥價　五十粒 八〇　百六十粒 二、四〇

薪炭
名田運送社
晩市ゴーア街貳貳貳

クリスマス御馳走案内

△ターキー グレードA	一斤	二五仙
◇チキン 上等	同	二五仙
◇クランベリー	同	二五仙
◇ナツ(メキス)	二斤	四五仙
◇クリスマス キャンデー	同	二五仙
◇マグロ	一斤	五〇仙
◇タコ(ゆで)	同	二五仙
◇甲イカ	同	二五仙
◇チクワ	二本	二五仙
◇オレンジ(サンキスト)大	一打	二九仙

御買物は常に新しく値段に勉强するユニオンへ御注文下さい

ユニオン魚店
晩市パウエル街四六九
電話ハイ〇三五一―〇三三六

日本郵船 C.P.R
アメリカンライン
日本行船切符
C. P. Express
Money Order
販賣代理店
横濱正金銀行預金送金無手數料取扱

和洋食料雜貨精米
新西院市
西口商店
電話 壹壹六壹―一八八五
住宅九〇九X

自動車修繕
附屬品販賣
晩市メーン街及アレキサンダ街角
晩香坡オート・サービス
井上清治
岩崎章
電話ツリニテ―四三四四

N.Y.K.
1404 - 4th Ave., Seattle, Wn

◉郵船案内

(船名)	(入港)	(出帆)
平安丸		十二月廿七日
氷川丸	十二月廿六日	一月九日
日枝丸	一月九日	一月廿三日
平安丸	二月三日	二月十六日
氷川丸	二月廿一日	三月五日
日枝丸	三月六日	三月二十日

○横濱行三等片道六三弗　神戸行 六五弗
◉日本郵船會社シアトル支店
代理店　晩市 B. W. Greer & Son Ltd.　英市 Great Northern Railway

◎年末大安賣
乘物運動具一切
大特價二、四五
其他お子様に喜ばれる
上等格安品豊富に取揃へて居ります是非御來店を
メイン街一二三
シカゴローラースケート
ターメー自轉車店
電話ツリ五五五九
松居善雄

小鹿を追ひまはし 土に築く幸福目指す
鍬の戦士が語る義勇軍の話

【東京週信】東亜の新秩序を「土」からも築き上げようと勇みたつて故國をあとにした滿洲開拓青少年義勇軍三萬人を代表、銃後につたへる「土の戦士」第一陣の重責をになふかたはら開拓の苦難を告げるために十二月十二日、選ばれた四十七戦士が上京しました。義勇隊の晴れの姿、東京代表の川井誠君から滿洲での話をきいてみませう――

「我等義勇軍は天祖の宏謨を奉じ心を一にして邁進し身を滿洲國の建設に捧げ神明に誓つて天皇陛下の大御心に副ひ奉らんことを期す」

若者たちはかならずといふ寒い冬の日も、大地がやけつく夏の日も、宮城遥拝、君が代合唱、朝拝神拝の後、声をそろへて合唱する私たちの綱領です。私たちの精神をあらはしたこの言葉を胸にきざむと、みなの顔は晴々として力強さが自然とわきあがつてきます。夏の日は午前五時半起床、冬は午前七時ですが、酷い日も寒い冬の朝もこの言葉が私たちを勇気づけて呉れます。

◇

すつかり兵隊式になつてゐる私たちの生活は、炊事班がたいた炊きたての朝食を腹一ぱいつめると『さア、突でも鍬でも持つて来い』約六十人の小隊は小隊長の命令で、クハを手に、高らかに「海ゆかば」の歌をうたひつゝ一里以上の行進をして作業に行きます。開墾といふ言葉が、私たちには土との格闘です。土を掘りかへし、掘りおこし、まいた種を育てる、苦しさがよろこびにかはる日のために私たちは働きつゞけるのです。

◇

勉強の時間は、滿洲語のほかに算術、國語、歴史、地理、…中學校で習ふやうなことを全部やります。身體と精神をきたへるといふ目標から、血の出るやうな剣道で、どんなにむつかしいことでもおぼえ込まうといふ意気で一ぱいです。ですから短い期間の中に中學校程度の勉強ができてしまつて、ほんとにうれしいと思ひます。休みの時間は、ピンポンをしたり、レコードをきいたり、考へたことを話し合つたりして楽しい時間をおくります。何よりも嬉しいのはノロ（鹿の一種で、角が三つに分れてゐる動物）を狩ちに野にでる時です。逃げまはるノロを追射ちにして、揚げる歓声は、なんにたとへたらいゝでせう。それに嬉しいのは冬の日、穴を掘つて水をくみ込むと、瞬く中に凍り、その上でスケートをすることで。でも、ほんたうの喜びは、やつぱり「土」を征服したときです。

『聖一系たぐひなきすめらみことを仰ぎつゝ天孫降臨の時に山に荒地ひらきて敷島の大和心を植うるこそ日本男子のほまれなり』全くこの歌『植民の歌』の通りの喜びを感じます。

◇

私は茨城縣内原の訓練所で二ケ月の訓練を受け、滿洲國に四ケ所ある大訓練所のうち嫩口の訓練所に入りました。こゝで一ケ年の訓練を受けると、小訓練所に行き、二ケ年を經ると廿町歩の土地をいたゞいて一人前の開拓者になれるわけですが、その日が何よりも樂しみです。

（寫眞は馬にのつた少年義勇兵警備につく義勇兵は鐵砲をかついでゐるでせう。ハンガウで樂しげにご飯を炊いて、下はトラクターで農場を耕してゐます）

ハテな？

日本軍におはれた支那兵が十人、クリークをわたつてにげました。一まづ物かげに身をかくすと、隊長はにげおくれたものはないかと人數をかぞへてみました。「一、二、三、四、五、六、七、八、九…オヤ」と隊長は首をかしげました。なんべんかぞへても、一人たりません。どうしたのでせう。みなさんが、おしへてあげて下さい。

子供と兵隊
火野軍曹にきく
なつく少年達に 慰問袋をはたく
いぢらしさに泣く思ひです

「麦と兵隊」「土と兵隊」「花と兵隊」―こんどの事變で戦争を書き擲り銃後に力をわき立たせた火野葦平軍曹が二年ぶりで輝かしい歸還をして來られました。部隊についてくる支那少年のありのまゝの姿―「子供と兵隊」をうかゞつて見ませう。

◇

汗と泥によごれた軍服につゝまれてゐるからだには煙硝のにほひがしみ込んでゐます。追撃、追撃――逃げる支那兵を追つて蹴つて散らした兵隊の、これがにほひです。汗をあらひ、泥をおとす間もなくつゞく警備、殘敵がいつあらはれても大丈夫とはり切つた日をかさねてゆくうちに、いつかからだの煙硝のにほひも消え去り、汗を洗つてすがすがしい日がやつてくると、どこからともなく

「メシシンジャウ、メシシンジャウ……」

口を大きくあいてよつてくるものがあります。キッと兵隊の顔がひきしめられ、銃を小脇にみがまへますが、その横顔が、いつとはなしにほころびて、銃をそばへおき

「おーい！」

手をふりながら呼びつゝ白い歯を出して笑ひだします。忘れてきた愛らしい子供が…。

「おーい、こつちへ來ォーい」

ムチャクチャに手をふつて呼びながら兵隊は泣いてゐるのです。

慰問袋の底にわづかに殘つたキャラメルも、背嚢のカタパンもみんなとり出してしまふのです。疲れたときにあまい飴の一つぶが、どんなにおいしいか、おなかのすいたとき一つのカタパンが、どんなに力をわき立たせるか、知らぬはずのない兵隊が、惜げもなくとり出してゐるのです。汚れてゐてもやはらかい小さなのびる手に、一つづゝくばつてやります。兵隊の顔にいひやうもなく平和なよろこびがあふれてゐるのは、我が子にお土産のお菓子包を渡したその氣持になつてゐるからでせうか

「お父さん、お母さん、わたしあなた……」

子供たちはすぐ言葉をおぼえてしまひます。「兵隊さん」といふ言葉が大好きな子供たちは

「お父さん、お母さんよい、でも兵隊さんよい」

とすつかりなついて、どこでおぼえてきたか、

「白地にあかく日の丸そめて……」

歌をうたつて兵隊を涙ぐませたりします。あゝ、家に殘した子供も今頃は歌をうたふであらう……。

きたなく汚れた子供も部隊ではのびのびと暮して、部隊が出動をはじめると、ワアワア泣きながらついてきます。

「別れるのいやだ、どこへでもゆく」

軍服のそでをしつかりつかんで離しません。家に殘した子供は泣きはしなかつたけれども、心の中で涙をかみしめてゐたにちがひない。

「泣くんぢやない、いゝ子になるんだぞ。兵隊さんがゐなくなつても、きつといゝ子になつてゐるんだぞ」

さういふ兵隊の眼にも涙がたまつてゐます。ふりかへりふりかへり行く兵隊のうしろ姿をじつと見送つてゐる子供たちも、きつとよい少年になることでせう。親切な日本の兵隊を一生忘れないで……。

支那少年に慰問品を與へる日本軍の兵隊さん

物知りノート
汽船の旗

汽船には三本の旗が立つてゐます。一ばん前の旗は、行く先の國の旗。うしろの旗は、自分の國の國旗。まん中のは、その船の會社の旗です。

ヨクバリ パンチヤン
アライ シゲル

日枝丸 一月九日 一月十九日
平安丸 一月三日 一月十六日
氷川丸 一月廿一日 二月五日
日枝丸 三月六日 三月二十日
●シアトル行（ステーヂ）前七時、九時、十一時、後一時、三時、後五時、七時
●シービー汽船
前十時、後五時（土）
前十一時、後十一時四五（土）
發 前十一時 後八時四五（日）
着 後八時一五（日）
發 後九時（月）着 後二時半（土）
▲ポートアンヂエルス・イングルウッド
ナムー・プリンスルパート行
ユニオン汽船ハーデー經由
（木）前九時、十二時
（金）前九時、後六時
（土）前九時、十二時、後八時半
（日）午後七時
發 後七時一五・着 八時三十五
●大北列車（シアトル行）
發 前八時 後五時十五
着 午後一時四五 十時四十
▲野菜＝新西院
ビーツ 二把
キヤベヂ 一斤
キヤロツ 一把

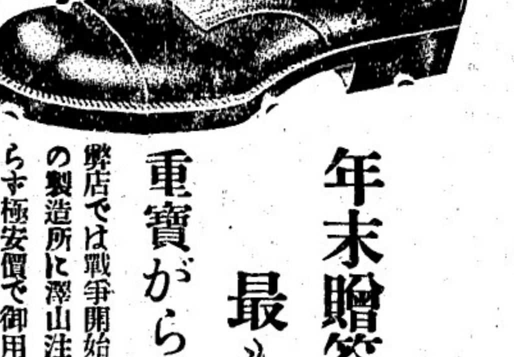
オールド バージニア フアイン カツト
＝香り高きシガレツト・タバコ＝

▲オールド・バージニア・フアインカツトの味と香りは格別です
▲巻いて吸ふには最上のタバコです

ポケツト用 十仙
ポーチ 十五仙
半斤入鑵 七十五仙

OLD VIRGINIA
FINE CUT

加藤靴店の懸賞謝恩券付 年末大賣出



年末贈答品で最も喜ばれ且又重寶がられるのは靴であります

弊店では戦争開始前特にクリスマス用として新形を東部の製造所に澤山注文してありましたので諸物價騰貴に拘らず極安價で御用命に應じます
サイズの合はぬ場合や御氣に召さぬ節は何時でも喜んで御取替致します

■ベビーシユー 〇…四
特價 四〇 四五 五〇 五五 六〇
三…五半 六〇 七五 八〇 九〇 一、一五 一、三〇
■男女子供靴 五…八 一、四〇 一、六〇 一、八五 一、九五 二、一〇 二、〇〇
■ベツドルームスリツパ 五〇 五五 六〇 七〇 八〇 一、二五
■ガールシユー 八…十半 一、六五 一、八五 二、〇〇 一、一〇 一、三五
十一…三 二、四五 二、六五 二、二五 二、二五
二半…七 二、五〇 二、九五 一、九五 二、七五 二、九五 三、五〇 三、七五
■ガールタツプダンスシユー 三、二五 三、五〇
■ガールシユー、スエード、ブラウン、ラスト、ワイングリン 二、一〇 二、三五
特價 二、七五 二、九五 三、二五 三、五〇
■婦人靴 ひも付二半…七 三、九五 四、五〇
五、二五 五、七五 三、二五 四、二五
■婦人靴 パンプ 二半…七 二、二五 二、九五 五、二五 二、七五 三、二五
四、二五 四、九五 五、二五 六、五〇
■ボーイシユー 八…十半 二、三五 二、五〇 二、九五 一、七五 三、一〇 二、二五
同十一…十三半 二、五〇 二、七五 一、九五 三、二五 二、二五
同一…五半 二、七五 二、八五 二、九五 三、四五 二、九五
■同 半靴 五、二五 七、二五 三、六〇 四、九五
■男子用サンデーシユー 深靴 四、五〇 五、九五 七、七五 二、七五 三、二五 一、〇〇
■男子用サンデーシユー特製 サイズ三より 同ケアーフ皮 五、九五 キツド皮 八、九五
■男子用仕事靴 二、七五 三、五〇 三、三五 四、四五 五、五〇 六、五〇 六、九五
■男子用ベツドルームスリツパ 一、一〇 一、七五 二、二五 二、七五 九五
■防寒用スパート 九五 一、二五 一、五〇

右御案内はほんの一部に過ぎません

晩市パウエル街三三八
加藤靴店
電話シーモア八六一九

□今明日の天氣豫報
（昨日最高　度・最低　度）
△土曜日 午後二、一七 午後十、〇一
△廿四日 午前五、二〇 午前十、〇三
△日曜日 午後二、五五 午後十、四〇

外國人と日本國名

◇—皇紀二千六百年を迎へて 所々を思ひ出す

(三)

國名「日本」は「ニホン」であるか、「ニッポン」であるかが問題となつた、昭和九年頃臨時國語調査會では是を「ニッポン」と讀み方を統一した

然るに其の後、時の總理岡田[illegible]公式レヂオ演説でわざゝ「ニホン」と發音したので又もや一部で問題にした

[illegible]恐れ多い事ながら明治十五年一月四日に賜りし勅諭の中にも明かに「日本國の蒼生擧りて之を悦びなん」と云ふ御聖句あり「ニホン」と振假名がつけられてゐる

現今では日本の國名はニッポンと確實に決定し[illegible]なども「ジャパン」なる英字を排して外國行郵便物の消印は全部「ニッポン」の羅馬字に改めた

◇

日本で國名に「日本」と書くやうになつたのは何時頃からであらうか—

日本は大昔「やまと」と言つた、「夜麻登」「倭」「大倭」「大和」「山跡」—いづれもヤマトである

聖徳太子が對外的に名乘るべき「東天皇」または「日出處天子」の字句を使はれたのは有名な話だが、まだ「日本」の字は使用してゐない、しかし其の頃から、朝鮮や支那に對して「日出國だとか日本國だと云ふ名前を稱し、日出づる國の意味で「ひのもと」と云ひ、漢字の「日本」を充てるやうになつたものだらうと云ふ

歴史本によると、大化改新の前に既に「日本」の文字あり、遣隋使・粟田眞人が「日本國使」を名乘るに及んで對外的にハッキリとして來た、日本書紀に至つて愈確立した感があつて、國名「日本」の使用は大化以後であることは論を俟たない、千三百年ばかり前に遡ることになる

◇

支那で日本を呼ぶに「倭」の字を使はなくなつて「日本」の名を使用するやうになつたのは唐時代だと云ふから、日本自身が使ひ出したのと略時代を同じうする

唐時代の詩聖・李白が、阿倍仲麻呂水死を誤り聞いて是れを哭し『日本晁卿辭帝都』云々の詩を賦した事は李白の詩集に出てゐる

朝鮮人も支那人に劣らず早くから「日本」の字を使つた

◇

英米人が、日本を呼ぶに「ジャパン」なる語を使ふやうになつたのは、例の「ジパング」から轉訛したものである事は東西の學者が略一致した主張であるし、更に遡つて「ジパング」乃至「ジパンクエ」は「日本」の支那音が訛りだとされてゐるから、根源を質せば「ニッポン」も「ジャパン」も發音は同じ源から發流してゐると云へる、オリンピックの日本選手などのユニフォームに羅馬字で「ニッポン」と記してゐるのを見て、アレが「ジャパン」と先祖を同じくするのかと考へると不思議でならない

西歐人が日本を「ジャパン」と呼ぶに至つたのは三百年來の事らしい、西曆十六世紀の太平洋地圖には日本の事を英語讀みに「イヤパン」(アイ・エー・ピー・エー・エヌ—即ちジャパンの綴りとは頭字のヂエーとアイが違ふだけで或ひは誤字かも知れない)と記名されてゐるから此のあたりが地圖に「ジャパン」と現はれる初期であるのぢやないかと思はれる

◇

三百年來、西洋人が呼びなれてゐる「ジャパン」の名稱を急に「ニッポン」に改めさせることは一朝一夕に行くまい

「英國」の名で呼びなれてゐる日本人に對して、絶對に「グレート・ブリテン」とか「ブリッチシ・エンパイヤ」と云へと云つたところで始まらないのと同じであると思ふ

最近國名を變へた邦が二つある、「タイ」と改めたシャムと「イラン」と改稱したペルシアが夫れである

是れらはいづれも世界各國で認められ外交文書と否とを問はず新國名が使用されてゐる、然るにナゼ日本のみが外國で「ジャパン」又は「ヤポン」を改めずに居るか、一見不可解であると同時に三百年間通用した言葉を改めることの如何に難かしいかを知るのである、白人は「日本」は即ち『ジャパン』だと信じ切つてゐるのだから始末が惡いのである(續く)

川崎生

ロシア軍の實力に 國民が不信の聲

フイン戰線の不振

ニューヨーク廿一日—フインランド戰線に於けるソ聯軍の進撃は遅々として進まずその損害は豫想外に甚大なる模樣であるが昨日のニューヨーク・タイムス紙はモスコー特電はソ聯民衆の間に赤軍の實力に對する不信の聲が漸次高まりつゝあると次の如く傳へてゐる

ソ聯民衆の間に於ては最近ソ聯・フインランド戰爭に對する不信が漸次増大してゐる、モスコーの市民は赤軍の中でも「われ〜は赤軍がフインランドを征服するには僅か四日間で充分だと考へてゐたが事實は反對でフインランド軍は頑強に抵抗した、またフインランド人はわれ〜が考へてゐる程ヘルシンキの白色政權に反對してはゐないやうだ、われ〜はドイツ袖珍戰艦グラーフ・シユペー號の沈沒其他の國際的事件に就いては詳細なことまで聞いてゐるがわれ〜自身のフインランドとの戰爭に就いては殆んど何も聞いてゐないのだ」と公然と話してゐるありさまである

ソ聯民衆はフインランド民衆が眞にヘルシンキの白色政權を欲してゐるか否かに就いてまた赤軍がフインランド國民に強ひてゐるフインランド民衆共和政權が果して眞に存在するか否かに就いて疑念を抱いてゐる模樣である

ドイツでは此冬の冬季救濟資金を蒐集してゐる、寫眞は軍隊で金を集めてゐる所

ス村で映畫上映

來る廿六日(火)午後七時からステブストン佛教會ホールで新光社提供の『妻の魂』『南進日本』その他の映畫が櫻花會後援で上映される

●健康相談 明晩八時より九時半迄日本人健康相談所(東ペンダー街四七四)にて診斷を行ふ

自沈した艦長は『僕の親友だ』

東京のドイツ大使館武官 黯然として語る

東京廿一日(同盟)—獨艦シユペー號の艦長であつたラングスドルフ大佐の自決こそ今次歐洲戰爭の生んだ崇高な悲劇で本日此の海戰史を彩るニュースが傳へられるや東京でも獨逸各方面に反響を生んでドイツ大使館に於ては見舞客が殺到し大使館員に弔文や弔慰金を贈るものが續出する有樣である、ラングスドルフ大佐の親友で駐日ドイツ大使館附武官リーツマン大佐は黯然として語る

『まだ本國から公報に接してゐない、今朝新聞で見て驚いてゐる、併しラングスドルフ大佐が自決したと云ふのはあの場合武人として唯一の方法であつたと思ふ、大佐の自決はドイツ魂を遺憾なく發揮したものであるがドイツ海軍としては惜みても餘りあるものである、水雷學校で私と席を並べて學び同じ驅逐艦隊にも勤めて非常な親交でした、家族は妻と數人の子女がウィルヘルムスハーフエンに居る、性質の快活な男で上の信任も厚く部下を愛し、將來ドイツ海軍を背負ふべき武人であつた』

自沈獨逸船 船長の談話

ニウヨーク廿一日—米巡洋艦タスカルーザ號はドイツ豪華船コロンブス號乘組員五百七十九名を乘せて昨日夕刻ニウヨーク港に入港した、コロンブス號船長ウイルヘルム・デーネは新聞記者團に對しコロンブス號自沈につき次の如く語つた

コロンブス號は十二月十四日メキシコのベラクルス港を出帆したが、十九日午後三時五分米國バージニア州海岸沖合四百八十キロにさしかゝつた際突如英國軍艦から二回に亘り發砲を受けその二彈が船首を貫通したので予は萬策盡きて自沈を命令し船體に放火した、そして一時間餘漂流の後米國巡洋艦タスカルーザ號に救ひあげられたのである

アメリカの空軍 防空本部を創設

ワシントン廿一日—米國政府は歐洲大戰に鑑み愈空軍強化に邁進しつゝあるが、ウツダリング陸軍長官は昨日米陸軍防空本部新設に關し次ぎの如く發表した

米國陸軍は近く防空本部を新設し防衛飛行隊、高射砲隊、空襲警報隊等に關する事項を統轄せしめるに決した、本部長にはゼームス・チャニー大佐を昇級させた上任命する豫定である、防空本部設立の後は從來の防空本部は主として長距離攻擊作戰の訓練並びに總括に當る事とならう

師走考

歳事記を繙くと「年の奥」とか「年の梢」「年の湊」などといふ季題がある。孰れもみな年の暮を詠ふたものである。又俳人は日月の早さを年の浪流るるなどと喩へてゐるが、人間も私達のやうに壯年の坂を越ゆると年の浪に押し流されてゆくことの次第に早さを增すやうに思はれる。

◇

人生の年の湊へと日月の流れが、鬱々に泡だつ波を押しかぶせてくるやうな感じに囚はれるのも年の暮れだが、さりとてクリスマスや新春近くなつた師走の街を往き交ふ人々の忙しさうな姿や、商店の年末大賣出しの飾られた窓など見ると、何とはなしに「師走來りなば春近し」といふやうな仄かな嬉しさも感じて、年の暮れは哀歡交々至り明暗の錯綜一入深きを覺ゆる。

◇

この國では師走と云つても忙しいといふだけで俳人が詠ずるやうな行事はあまりないが、二千六百年の長き歷史をもつ日本では捨て難き師走の行事が却々多い。

何神の函ともつかず煤掃きぬ

先づ新年を迎ふる行事は煤拂ひから始まる。これも昔はただ掃除をするといふだけではなかつた。十二月十三日を煤日といひ梢にのみ葉のある煤竹を用ゐたので江戸では煤竹賣りの呼び聲が師走の町を流れて詩情をそゝつたといふ。

餅つきや焚火の映る嫁の顏

十二月廿六日この節より餅搗にて賑はし、と『東都歲事記』にある。日本の田舍などでは餅を搗く杵の音が新春の前奏曲だ。

◇

なやらふの聲砌せり大内裏

なやらふは「追儺」のことである。古昔、十二月晦日の夜禁中で行はれた當時は殿中に燈を照らして舍人寮の身の丈大なるを選みて黃金四目の面を被り、黑き衣、朱き裳をつけ、戈を執り楯を擊ちつゝ「わらは」二十人を率ゐて禁裏の四門を巡り、陰陽寮にて疫癘を祓ふ祭文を讀んだのであつた。この式は簡單に略されて今日も尙は民間に傳はつてゐることは誰でも知つてゐる。

◇

日本では昔から地方々々にもそれ〜師走の行事があつた。

代官も密に出でて千葉笑ひ

その昔下總國千葉郡千葉寺では十二月晦日の夜となれば村人が集まつて面を包み、聲音をかへて地頭、代官、諸役人の善惡を毀譽褒貶して後大聲を發して笑ふといふ愉快な行事があつた。これなども地方行事の傑作であらう。(山本倫由)

造船及修繕
日發デーゼルエンヂン總代理

御料理
時節向き「吉野」獨特御料理 よせなべ、若鳥の水たき

ピアノ教授
經驗は豐富 教授は親切

●米屋の大特價賣出(米は米屋のハクマイ印)
○ミルク 大 三罐 二五
○同 小 六罐 二五
極上ハクマイ印 百斤入
同 五十斤入
最上モチ白米 五十斤入

御結婚式お支度 御振袖 貸用 日本振袖
長髮 短髮 無機械及新式ミシン入 パーマネント
オイルパーマネント

助産 松岡久枝 高橋貴志子

BADERS' DUTCH BAKERIES
"SHORT BREAD AND CAKES"
御案内!
「ベーダー」の特製クリスマスケーキ
一斤 廿五仙 二斤 五十仙
三斤 七十五仙
美麗なクリスマス飾で包んであります
電話フエアモント六三三八
日本人部主任 若林信美 電話ペー一一三五ワイ

年末謝恩聯合大賣り出し ……本月三十日まで……

品名		特價
スリッパー(ガール用)		特價 七〇より九五
ベビー靴	一…四	同 四〇より六〇
ガール靴	五…八	同 九五より一、九五
同	八…十二	同 一、一五より二、四五
同	十一…十三	同 一、三五より二、九五
ボーイ靴	八…十半	同 一、七五より二、九五
同	十一…十三半	同 一、九五より四、五〇
同	一…五半	同 二、五〇より四、九五
男十用サンデー靴		同 三、五〇より七、五〇
婦人靴		同 一、九五より五、五〇
勞働靴		同 二、九五より六、五〇

小澤靴店
晩香坡市パウエル街二四四 電話シー一一二〇

れ正月の御馳走に

數の子(水漬)	一斤	三五
田作	一袋	二五
里芋	三斤	二五
椎茸	一袋	二五
淺草海苔	一帖	二〇
品川巻アラレ	一斤	四〇
京アラレ	一斤	三五
柿の種アラレ	一斤	三五

良品廉價のグロセテリヤ
松宮食料品店
パウエル街二三五 電話シー三五九七

◎生物類の御支度品

勝栗	一斤	三五
クワイ	同	一五
ギンナン	同	二〇
百合根	同	二〇
里芋(極上)	三斤	二五
生數ノ子(日本産)	一斤	三五
赤・白オボロ(スシ用)		
サンマ粕漬	三尾	二〇
鯛の粕漬	一斤	四五

優良品を最も安く
香村商店
パウエル街二六九 電話ツリニチ〇〇九二

◇……謝恩券附き大賣出し……◇
彼の女に▲化粧品セット(二五仙より十弗)萬年筆セット
彼の男に▲ヒゲソリ用セット(二五仙以上)サイフ、パイプ類
子供樣達に▲オモチヤ、キヤンデー、チヨコレートボックス ペンシルボックス
其の他白人むきの品又家庭用むきの品澤山取り揃へて御來店を御待ちして居ります
△ワタマンペン
△文房具小間物類
文化商會
パウエル街二五〇 電話シー四〇八七

大勉強
晩香坡市パウエル街二六八
杉山運送舍 天野運送
電話ツリニチー三〇五九

Manufacturers Life
○御子樣の貯蓄心涵養のため
○御孃樣の結婚費用貯蓄のため
○他日事業の資金に當てるため
○來るべき老境の準備のため
○御家族の生活安定保證のため
當會社は世界卅二ヶ國及日本の大都市に支店又は代理店を有します
マニュファクチャラース生命保險
晩市アレキサンダー街三〇二 電話ツリ〇二八三
代理 信夫保險事務所
日本人唯一の保險士 信夫三郎

日本行各汽船切符販賣
日本郵船、シーピーアール、
▲再渡航證明、移民官手續、妻子及使用人呼寄手續
▲出生、死亡、婚姻等屆書、加奈陀政府出生屆手續
▲歸化證にて當國旅券下附及妻子呼寄手續 其他一般代理
晩香坡市パウエル街二三五
中山義一事務所
電話ツリニテー〇三九四
住宅ハイ一二〇七アール

第一次大戰前に比して 日本生産額は十五倍

躍進の横綱格は紡績工業が第一位 支那事變以後工業大躍進

東京廿一日（同盟）— 商工省では本日昭和十三年度の商工統計を發表したが、右に依れば工場數は十一萬三千三百三十九で前年に比し六パーセントの增、職工數は三百二十萬二千人で前年に比し九パーセント增、生産額は百九十四億六千七百萬圓で十九・二パーセント增

原料が百億圓 勞働延時間は九十八億時間

勞働時間數は九十八億三千六百萬時間で前年に比し十二・三パーセントの增、原料及び材料使用額は百十七億九千七百萬圓で前年に比し二三・一パーセントの增で支那事變後に於ける激增振りを示して居るが中でも生産額の總計は第一次歐洲大戰前大正三年の十三億に比すれば實に十五倍の躍進ぶりで生産力擴充の實體を如實に物語つてゐる、而して工業別にこれを見るど紡績工業が全體の卅五パーセントで第一位を示し

◇

機械器具工業の十五・六パーセントが第二位、食料品工業の十五・一パーセント、其他の工業の十一パーセント、金屬工業九・九パーセント、製材及び木製品工業の九・五パーセント、化學工業五・五パーセント、印刷及製本業の三・五パーセント、ガス及電氣業の〇・六パーセント等順次これに次いで居る

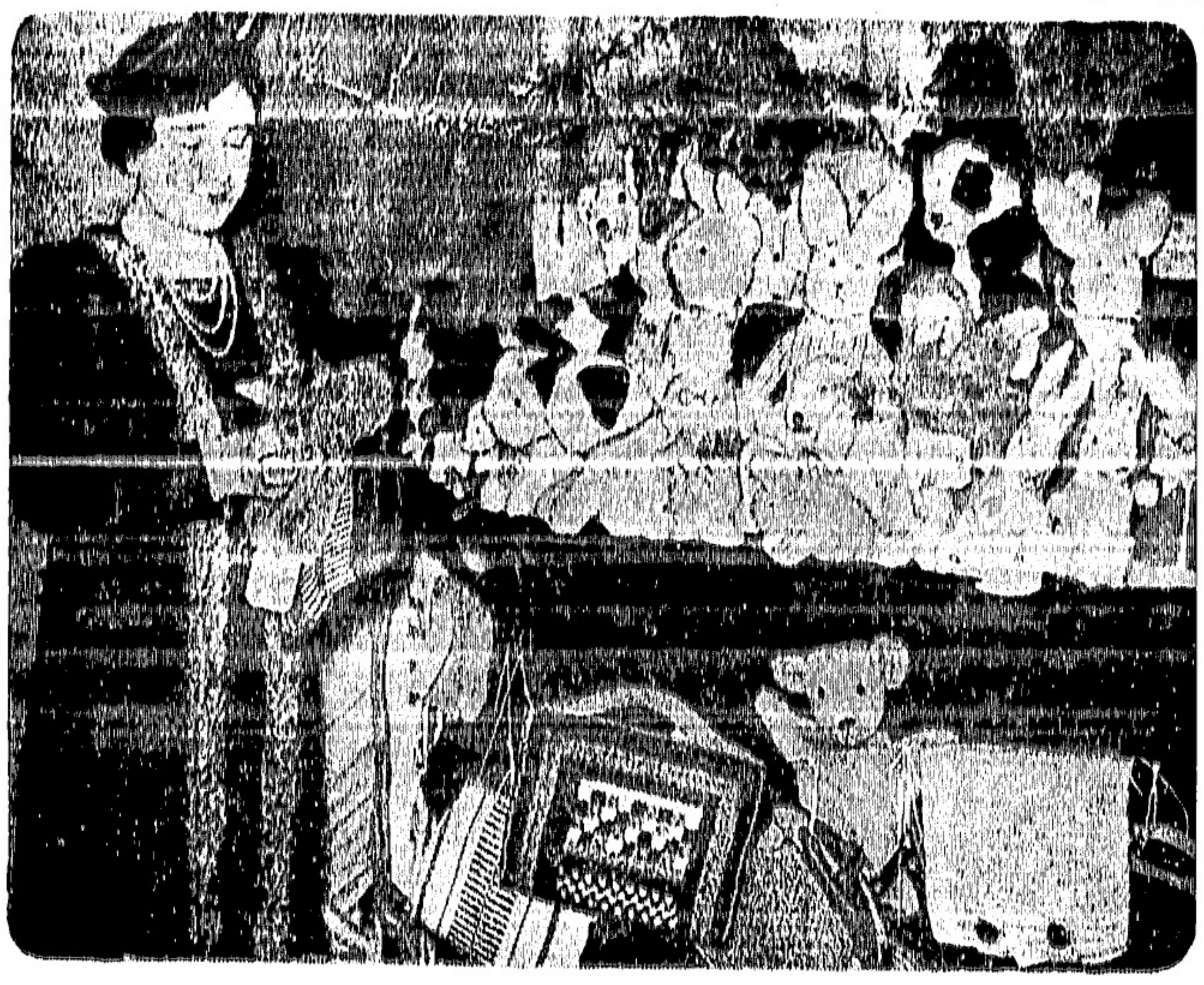
博士もビックリ 臺灣の大砂金！

明年中に水力電氣を引込んで 本格的に掘出計畫

[illegible]ドン廿一日（同盟）— 蘇澳タッキリ溪の奥地、以前からあるドロン段丘の砂金鑛は本日の條沼の下に眠いて行けば百名の人夫が十五の試掘所より掘り出した土砂から猫流しで砂金の採取を續ける「出た出た」と叫ぶがわかれば猫流しの鑛には米粒大の砂金がピカピカと輝き含有量は一立方坪に約十三・七グラムの豫想通りの好成績だ、佐藤博士は廿一日の第一回調査の結果に就き

ドロン段丘を構成する砂礫の種類から判斷すると小笠原技師説に總て贊成でこの岩層附近には有望な砂金層のあることを多年の研究により理論的に結論された小笠原技師の苦心には敬服する、砂金の品位資量は充分の檢査が必要で採掘に就いても今後の調査に待つ外ないが、明年中にタッキリ溪より淡畔まで水力電氣、開發用の自動車路が開け、更に合流駐在所までケーブルが開設される豫定だから段丘砂金開發の資材運搬は好都合である

と發見者小笠原技師の説を確證する正式發表を行つた



クリスマス贈物に人形を購めになる英國皇后陛下

海軍航空隊 中支を爆撃

上海廿一日（同盟）—（艦隊報道部發表）昨日中支方面に於ける海軍航空部隊の活躍左の如し

(一)衡陽に於ては同地飛行場及び附屬軍事施設を大破せしめたる外地上の敵大型爆擊機を炎上せしめたり(二)芷江に於ては猛烈なる防禦砲火を制壓しつゝ同飛行場の滑走路を中心に痛爆し敵機二臺を擊破、その他に甚大なる損害を與へたり(三)吉安飛行場及び萬載に於て何れも軍事施設を爆破し之に大損害を與へたり

ロシアに對して 國交斷絕の叫 フランスで起る

パリ廿一日 — ソ聯・フィンランド開戰を契機としてフランス國内の反ソ熱は愈々熾烈となつて居るが昨二十日のフランス下院外交委員會の席上ブランダン氏を初め各委員から佛ソ外交斷絕を斷行せよとの强硬論が開陳され、また同委員會はフィンランド援助問題を討議すると共にペリ、ボンテ兩共産黨議員の委員會放逐を滿場一致決議した

歐洲から傳はる 今日の諸戰況 ロシア尚苦戰

△フィンランド戰線ではソ聯が非常に苦戰してゐると傳へられて居る、なほロシア側は本日進擊を續けてゐると報じて居るがスターリンの誕生日を期してソ聯機はフィン國の三都市を空襲して居り、此の際地上戰ではフィンランドの爲めソ聯軍は擊退されたのだとフィン側は發表してゐる、赤軍の損害は二萬に上るといふ情報も今朝あつた

△西部戰線は今なほ異狀がない 海上の方はドイツが受身だがドイツ戰艦は聯合國に對して無差別戰術をとるに至つたと本日のロンドン電報はデカ〜と報じ是は單なる虐殺行爲だとケナしてゐる

△ドイツの汽船クナウ ゼナウ號（一萬八千噸）は本日バルチック海で沈沒したとの情報があつた、溺死者數百人といふが確報ではない

△オランダ空軍が本日國籍不明の飛行機と空中戰を行つてゐる

國籍不明機はスモーク・スクリーンを以て逃れたらしい

アメリカも ロシアに手段

ガソリンを賣らぬ

ワシントン廿一日 — 國務省は昨日飛行機用ガソリン精製に關する一切の技術的情報及び機械類を特定外國に對し供給乃至輸出することを禁止する旨發表した、これ等の情報乃至機械類を必要とするのは現在ソ聯である點より見て最近ソ聯の政策就中對フィンランド侵略に刺戟されてソ聯に壓迫を加へる意味で過般大統領の名儀で各業者に要請された對ソ飛行機並に機材の道義的禁輸を强化する爲めなされたものと解される

アルバニの製材所運轉半減

ポート・アルバニのアルバニ・パシフィック製材所は一月二日まで休止、一月中は運轉時間を半減する事になつた、機械修繕の爲だと云つてゐる

駐日米國大使グルー（右）と重大會見をなした野村外相（左）

本年度日本テニスのランキング決定

東京二十日 — 日本學生庭球聯盟では昭和十四年度學生ランキング、シングルス二十位、ダブルス十位までの各選手を決定發表した、五位迄の氏名左の如し

▲シングルス＝一、中野文照（法政）二、小寺治雄（神戸商大）三、木村晴（早大）四、種田實、五鶴田安雄

▲ダブルス＝一、鶴田安雄、楠本繁（慶應）二、藤倉五郎、山川惠三郎（大）三、生島俊治、山縣博（關學）四、鶴田安雄、鍵富孝吉（慶應）五、木村晴、種田實（早大）

◉牧笛 晩市合同敎會週報「牧笛」六百號が發行された、今週號は聖誕號として甲府英和女學校長グリンバンク女史の「眞實な聖誕祭」や信者諸兄姉のクリスマス感想を滿載してある

◉使命 新西院合同教會の「使命」第七號が發行された、今回は聖誕號で、信者諸兄姉の隨感所感を滿載してある

高野劍道教士 ス村で歡迎

ステブストン養正館招聘の高野弘正敎士は昨日ブレーンまでス村養正館の阿久根師範、林林太郎、疋田明氏らに出迎へられ昨日午後三時ス村に來着した、午後五時より養正館主催の歡迎晩餐會が團体ホールで次の如く開催された

△司會林林太郎氏△歡迎の辭日本人團体古川忠三、柔道部主任土井友秋、劍道部師範阿久根勇一、武道後援會眞砂淸七の諸氏

右終つて講習に入り高野敎士は養正館員一同に手をとるが如くに敎導、館員並に父兄は非常に喜んでゐる

村上昇氏死去

歸還兵村上昇氏は長らく病氣療養中の處昨日午後四時半遂に死去、今夜八時よりアームストロング葬儀社で通夜を營み葬儀は明廿二日午後二時本派佛敎會で執行される、因に氏は福岡縣出身で明治十五年生れ、前の歐洲大戰に義勇兵として出征した勇士であつた

東京市債 事件

十五年目に 解決をみる

東京廿一日（同盟）— 十五年の久しきに亘り係爭中の東京市債事件は豫て東京市と所有佛國人との間で折衝中であつたが、昨廿日兩者間に意見の一致を見和共議定書の調印を見るに至り外務省情報部は廿一日次の如く發表した

東京市と佛國所持人との間に十有五年に亘り懸案であつた所謂東京市債事件は長年の困難なる交渉の結果關係者の忍耐と努力と和共の精神とにより十二月廿日の和共議定書の正式調印を以て圓滿に解決を見た、市債事件の解決の具体的内容が東京市側に取り極めて有利であつたことは邦家の爲め寔に結構なことであり又これを大局よりすれば日佛國交の見地より慶賀すべき事である

卅年前の今日 大陸日報より

◇明治四十二年十二月廿一日 日本婦人會が各方面から一千弗の寄附金を募集し市立病院に渡したるに對し本日領事館宛謝狀來る

晩市西ジョージア街一九六九 電話ツリニチー四七〇二

晩市アレキサンダー街三六二 電話ツリニチ〇七三三

晩市メーン街一九一 電話ツリニチー〇五九〇エル

○花カツオ 半斤入 一箱 ○帥上等ミツカン印 一瓶

647-9 Hastings St. E. Vancouver, B. C.

●家庭常備藥 一手販賣 電話シー五三三三

歸還兵 村上昇氏 病氣療養中の處藥石其效なく遂に昨日午後四時半永眠致候間此段生前辱知諸君に謹告仕候 追而本日午後八時アームストロング葬儀社に於て通夜を營み明廿二日午後二時本派佛敎會に於て葬儀執行可仕候 十二月廿一日 施主 鈴木爲三郎 戰友一同 友人一同

法律事務所 エッチ・ヤング エー・ドミニオン・バンク建物内一〇〇九號室 電話マリン二八二五 （日本語を話します）

シンガーミシン 日本人最古の經驗ある代理人からお求めになれば即座に修繕其他の事が間にあひ皆樣の御便利御德であります、ミシンの事は御電話次第速刻御相談にお伺ひ致します フランクリン街一七六六 電話ハイ五九七八アール 柳澤元仁

日本行船切符取扱店 仲介業 水原事務所 晩市パウエル街二四三 電話シーモア三四四七

募集 シングル切八名至急入用、前川魚店申込

○現主十年經營定客あるクリーニング、プレス店諸道具一式急賣したし特安二百弗 ○ホテル、ルームス間數七十八各室湯水あり市內繁華通り特安金四千三百弗

東ヘスティングス街六八四 公認フリーダ美粧院 沓掛喜美代 電話ハイ五六〇六

求 白人家庭働娘入用三人家庭コキング無し月給十二弗電話ハイランド四八四八ワイ

シンガーミシン 日本人部代理人 堀七藏 西第廿街三三五一 電話フェヤ一三八六エル

結婚及葬式用花 中村花屋 パウエル街二七〇 電話シー五九三五

曾我運送店 晩市パウエル街三八一 電話ツリ四七八八アール

Singer Sewing Machine Co.
393 Powell St. Shop Phone Sey. 1326
本社は日本人各位の御便利の爲め各種ミシンをパウエル街ショップに取揃へて居ります 新古ミシン取換へに並に新ミシンお求めの方は是非當店に御用命下さい附屬品一切も取そろへてあります パウエル街三九三 電話シーモア一三二六 マネジャー 鶴田收藏 自宅ハイ五七六八エル

一般公認代理業 奧村事務所 晩市パウエル街參參四 電話シー二八壹貳 住宅ハイ三〇六三アール ○土地家屋、ルーミングハウス ○各種商店プレス屋等見込ある場所に安價な賣物澤山あり ○火災自動車盜難保險

野菜フルーツ卸商 堅實なる經營は安心して取引出來ます 晩市東ジョジア街二五一 高橋
Coast Growers Produce Co. 251 Georgia St. E. Vancouver, B. C. Tri. 1970

御結婚寫眞には特にニウヨークに於て研究した斬新なる背景と技術を用ひて本館でなくては見られぬ撮影を致します 遠山寫眞館 コロンビアスチデオ 電話シー二七三三 自宅テキスタ一八五〇エル 晩市メーン街三二三

越 運送業 パウエル街三三八 電話シー三五二八

吉原登代 西第五街五五（不在中はベビウ三三四七エル） 電話フエヤ六二六エル

花 花束花輪 一切の御用は是非當店へ 晩市西第四街二三五六（キチラノ圖書館前） 金魚卸小賣 イーノー花屋 佐々木菊三郎 電話ベービュ七八八一

舞踊教授所 若柳流師匠 外海トミ アレキサンダ街四三三 電話ハイ五三二九エル

ニューケーキ 滋養百パーセントマーラッドミルクケーキ バナナケーキ 特製カステーラ六十仙 結婚式用ケーキは美味しい品を調製致します 晩市パウエル街三九二 仕よし

村上寫眞館 支館 パウエル街二三四 電話マリン五六三四 自宅フエ三六二七エル

世界流行の本元ハリウッドで研究した新式寫場が出來ました 結婚のハリウッド式にはシカゴ紐育羅府桑港等の寫眞撮影の長所を研究せる當館で 新寫場本館 メーン四三八 市マーケット向側新建物 支館 パウエル街二三四 電話マリン五六三四

ヤマ タキシー 電話シー一四一五

高田タキシー 電話ツリニチ〇八三六 シーモア八七五七

ショウワタキシー シーモア二八八七 パウエル街二六一

オーケータキシー 西第二街一六七七 電話ベエビュ五九二七

名畑タキシー ハイランド〇七六五

晩市日本人タキシ ○今回日本人タキシー業者は全部（メーター）に依つて料金を申受ける事に致しました

失業登錄

豊田正子

【其の五】

母ちやんやは勞力を抱いて
「明日だから一寸行つて來るからね」
と、行つて出て行つた。
姉ちやんは紅端さんで失業の錢の勘定を聞いて歸つて來る。お上の仕事で難儀しや水道の錢を……いけなさ一日飽きにわつて、一日四十錢ぐへるといふので、喜んだが、父ちやんは先方のやうな仕事だとかくせぐずぐず行つてはつきりしなかつた。夕方の寒氣が來た頃ではんになつた。
「何も勘定の何だのと行つてる時やないよ。父ちやんは、こんな時になると、つまらない氣がつかつてぐず〜いふんだからね、困るよ。一つ男らしく當つて碎けろでやつて見な。食ふためにや何だつてしなくちやならないぢやないか。お上の仕事をするんだもの大威張りだよ」
姉ちやんはご飯をよそつてやりながら、ぶつ〜父ちやんの顔を見る。
「一体その仕事、俺に出來んのかい」
父ちやんは一寸首を傾けに、やくにやけて喧嘩腰だつた。
「出來るんだらうよ。紅端の親父は大工だつてちやんと一日務めてくるぢやないか」
「お前はさう言ふけんど、九ツか十位から、流れ山の親方の所に年期とめて、やつと一人前の職人になつたのに今更土方やるのかい。情ねえ話ぢやないか。わ〜お話」
「お前つてつたつて仕様がないね」
「俺ア腕に職をつけてくれた爺イに濟まねえと思ふんだ」
父ちやんは頭をかゝへた。母ちやんは辛いた行つきで父ちやんの様子を見てゐた。
「そこは辛いけれど我慢するのさ。ぐず〜いつてたら子供が可哀想だよ。あたしら飯の一かたやニかた食はなくたつていゝけど子供達はさうはいかないからね。見な、此の頃の家の子供等のがつ〜してゐることを。目の色まで變つてらあ」
私は姉に叱られたやうな氣がして捨の方へよつた。すると父ちやんは
「泣くな。こいつ等のために親ぜんな所に勞するか知れやしねエ」
と私達の腕へ追ひやるやうな様子をした。母ちやんは片手で私の肩を押さへて
「自分が意氣地がなくて、何を子供に當るのさ。此の頃は小遣ひもろくに使はねえで遊んでるんだ。可愛がる位可愛がつてやらなくちや可哀想ぢやないか。だから泣いちや〜しちやふんだよ」
とどなるやうに言ふ。私は聞いてゐるうちに此の間のつまらない事を思ひ出して悲しくなつてしまつた。鼻がつんと痛くなつて涙が滲んだ。父ちやんが不機嫌な顔つきで叱るやうに物を言つても、「うん〜」と何でも機嫌よく言ふことをきいてやつたのに、と思ふとすぐ涙が出た。私は厚い大きな茶碗を口へあてがつた儘、ちつと泣聲を押へてゐたが、父ちやんが六疊へ行つてしまふと、ごと茶碗をガタンと置いて、元帳でぐいぐい顔をこすつた。泣聲を上げさうになつた時、母ちやんが早口で
「早く食つちまへ」
と言ふので、冷い目をパチパチさせて茶碗を取り上げた。暫らくして父ちやんは
「仕方がねえ。行つて見るか」
と言ひ出した。
「さうさ、贅はなくちや仕様がないよ。俺なんかもう拝まれたつて　あたしにや出來ないもの。どんな所だつてまさか父ちやんを取つて食ひやしめえ」
「うーん。やつて見るかな」
父ちやんは繰返した。

◇

それから一日二日經つた日曜の朝、紅端の小父さんは露路へ顔を出してお爺さんの御別りをはじめた。父ちやんが窓から首出しかけてゐる。私が父ちやんの横に割りこみながら
「森鋼買ふんだろ」
と聞くと
「默つてろ。今聞いてんぢやねえか」
と首を伸はして
「朝、何時頃役場へ行くんだい」
「呼び出しは五時頃から始まるんだから、四時半頃出掛けりやいゝだらう」
「てへツ、隨分早いね。でもいいや、家のお尊は早起きなら人に負けねえから」
「自轉車がありやいゝんだがね朝飯食はずにちよいと番號受けて來て、けへつて飯食つてから現場へ出掛けたつて、テクで行く者負かしちやふからね」
【續く】

ハリバット漁業
禁止問題對策の經過
北部定住漁者團體發表

（三）

昨年四月十四日當市デーリーニユース紙の報ずる所に依ると、トレード・レーバー・カンセルの會合に於て、ハリバット漁に對し日系漁者排斥の決議をなし更に同カンセルは當市漁業者協會との聯合會の協議の下にハンソン代議士を通し政府に申請し又當地のプロビンス紙に掲載されたる一部を報じたる五月一日附同紙を見ると、「加漁業法の新改正内容」と傳へられる今度の新漁業法改正内容は、「（一）一九四〇年一月一日から、ハリバット及びブラックカツト漁の新規は出漁に際して各自漁舟新札（料金一弗）下附を受くべき事（二）受領者はカナダアン・シチズンたる事」と云ふのであるが、此のカナダアン・シチズンたることの條項で、自明的に日系をしめ出し得るものだと解釋されてゐると云ふ事である

—×　×—

右漁業法の解釋として、プロビンス紙は、漁業法にはハリバット漁業に關して日系に對する制限法と云ふ條項がない、日系もカナダアン・シチズンたり得る譯でわらうが、改正法の現在の解釋に依ると、來年一月から日系は新鑑札が受けられなくなつて、自然的にハリバット及びブラックカツト漁が出來なくなるものと思はれるのである、何だか與論に物のはさまつたやうだが、而も當州の日系は例外でも新規漁業は出來なくなるものだと報じてゐる、尚當時の英字紙に依ると日系漁者は既にハリバット漁業に從事して居るが、是れに對し白人及び夫人漁者から日系の進出に對し漁業當局へ抗議中であつたもので、今度の修正法は白土人漁者達の要求を入れたも同樣なものだと言はれる

…×　×…

右に關し本團は在日系漁者の漁路に重大なる打撃なるを以て本問題の善後研究の委員を定めたが、表面は白夫人日系漁者を通じてハリバット漁者及びカツドフイッシュ漁者は政府發給のライセンスを要し、受領者はブリテッシュ市民たらざるを得ずと云ふ極めて公平に見ゆる新規定にして、毫も日系漁者排斥を意味せざるが如く見ゆるに拘らず、その當事者及びハリバット漁者間に之が決定的日系ハリバット漁禁止を意圖する規定なるが如く解せらるゝの點につき、その因つて來る所の根源を討究するため、先づ漁業監督長官マザウエル氏の意見をたゞしたるに同氏よりは日系漁者を排斥する規定に非ずとの手紙を受領し、又地方漁督ボイド氏も同樣の回答をなした、吾人は此の兩回答のみに依つて來年度の日系ハリバット漁者に變動なきものとして安心して可なるべきや（未完）

◉日本行汽船發着表

船名　着　發

◉晩市へネーミツレン・スターデ（ダンズミア街五七〇）

▲晩市發　前十時半、一時半、後三時半

▲ビクトリア行　發　前十時三十分、後十二時　着　後六時三十五分、前七時

▲シアトル行

▲ガルフ島行（月、木、土）前九時　ビクトリヤ發　午前十時半（火）

▲木村及プリンス・ルパート行　シービー（水）午後八時

（火、金）後九時

◉ユニオン汽船　ブリタニヤ及ウ……

◉アラスカ、シービーアル　十二月一日、十二日、廿八日

◉シービー列車（東部行）　前十時

◉美府發、ナナイモ行列車　發　前十時二五　着　後五時

　◎晩香坡市場

セ……　レタス　アーキャン……　カリフラワ……

一〇一五　一一五　〇五一五　三一五　二五

◉日本行郵便物本局締切　〔書留は卅分、小包は二時間前　為替受付後八時半（土）後一時迄〕

◇シホ　滿潮　干潮
廿一日（木曜日）　午前二、二五　午後一、〇五　午前六、五一　午後八、四〇

開業廣告

ホーム葬儀社

△永らくアームストロング葬儀社に勤め日本人にお馴染のクリフ氏は
東ヘステングス街七四二を新築、皆様の御便宜を圖ることになりました
△設備は總て近代的
△お通夜、葬儀には禮拜堂を無料でお貸し致します
△御通夜には何十人でもお茶のサービスが出來る様になつて居ります
△葬儀料は如何様にも御相談に應じます

クリフ
電話ハイランド六一九四

Atlas Tire
AND BATTERY

安價にて堅牢を誇る
アトラス　タイヤー　一手販賣

自動車テストの用意に
ブレーキ新調は
朝日グラーヂ

△新古自動車取次販賣
●御利用下さい―キングビーモーターテスト
右のテストにて古車も新車同様に走ります

電話ツリニチ五五四五
自宅ナナイモ街六一ハイランド三七七アール

名畑靴店の年末大賣出し

謝恩券付……十二月卅一日迄

世界の樂土カナダのお子供様方れ待兼のクリスマス正月も近づいて參りました御贈答品として喜ばれる靴類豊富に取揃へて皆様の御買上げを御待ち致して居ります

◉ベビーシユー
特價四十五仙より一弗卅仙

◉女子供靴　サイズ五―八
同　一弗十仙より一弗九十五仙
サイズ八―十二
同　一弗十仙より二弗三十五仙
サイズ十二半―十三
同　一弗四十五仙より　二弗七十五仙

◉ボーイ靴　サイズ八―十半
同　二弗十五仙より三弗廿五仙
同十一―十三半
同　二弗廿五仙より三弗四十五仙
同一……五半
同　二弗四十五仙より　四弗九十五仙

◉婦人靴特價
一弗九十五仙より
四弗九十五仙

◉男　靴　同
二弗四十五仙より
七弗九十五仙

名畑靴店
晩市パウエル街三五六
電話トリニ四四七七エル

愈々クリスマスも近づきました
御贈物用品はお早くどうぞ……
日本の精華　高尚にして優雅な

活花用ウスバタ	一組	七、五〇
盛花用青銅鉢	四、九五	五、九五
銀スモークセット		
松竹梅	二、九五	三、九五　四、五〇
梅に鶯	三、九五	バラ花　四、二五
ブドー	四、九五	

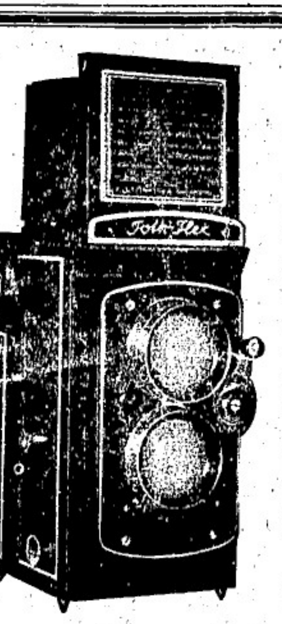
お子さん方をお連れしてフルヤのトーイランドを御覧下さい
マ・ドール、テデベーア、トラック、飛行機等男女兒童用
御來店の上で御選擇下さい
映畫界を壓倒し狂喜せしめたスノー　ホワイト七人具九五仙
セルロイド玩具　三五仙各種

良い品をお安く
古屋商店
バンクーバー　電話シー二九三三

PLF
ソーダスト
薪　炭
電話にて御注文下されば直ぐにお届けいたします
パウエル製材
薪炭會社
パウエル街一三五五
電話ハイ四五六七　四五六八

神の足跡　谷口雅春著　定價七十五仙
廣東進軍抄　火野葦平著　八十仙
麥と兵隊　同　七十五仙
博文館發行　昭和十五年　當用日記　各種
内田書籍店
電話シー四二三〇
S.UCHIDA
347 Powell Street,
Vancouver, B. C.

謝恩券付大賣出し
プレゼントは先づ弊店で御一覧下さい
◆玩具　◆床置　◇花瓶
▲化粧品セット　▲ワタマン　パーカー萬年筆
其の他…値段は各種各様…
▲各種寫眞器、活動寫眞器及映寫器、豊富にございます是非賣出中に一臺を



Foth-Flex
f25　$65.00
f35　$50.00

ドイツ品は
値上り一方
今がチャンス

新年ハガキ見本進呈
近藤特許賣藥店
晩市パウエル街三九〇　電話シー三八三一
O. KONDO 390 Powell St. Vancouver, B.C.

電話ハイランド一〇九〇
夜間ハイランド六〇八四エル

鍔鳴浪人（40）

角田喜久雄作
小川倩葭畫

（廿二）

おもんは摑まれた手をふりほどかうともがきながら、己の顔の上へ蔽ひかぶさるやうに近々と注がれてゐる相手の瞳を氣丈にきッと睨みかへした。

「離して下さい！」おもんは怒つた。「何をするのさッ！　その包アあたしのもんだ。返して下さいよッ！」

「しかと云つたな？　命にかけてもか？」

「云ひましたよ。くどいねッ！　それが小判へなら、刃んで死んでだつて見せますよ」落胤の證のもんは！」

おもんの目の中を射抜くやうにぢッと見据ゑてゐた相手は、突然突きやるやうにおもんの手を離して、

「ついて來い！」

仰ぎるやうに云ひすてるや、踵つた高い羽織を見せてくるッと踵をかへした。

「どこへです？　どこへ行くんです？」

だが、相手は返事もなくすたすたと歩きはじめた。

「返して下さい、その包をッ！」

悲痛な聲を振り絞つた、おもんがその男の背へ追ひすがらうとすると、同時に、今迄何處にひそんでゐたのだらう、三つの人影が脚音もなく——本當に、風のやうにさッと月明りの中へ浮び上つて、おもんの左右へ寄るッと取り卷いた。

「あッ！」

愕然としてかへり見た時には既におもんは左右からその両腕を抱へられてしまつてゐた。

覆面に浪人束——見るからに異形な三人である。

「な、なにをするんだよッ！」

おもんは懸命にふるへ乍ら身をもがいたが、鋼鐵のやうに頑丈い相手の男達の腕。

「歩け！」

覆面のかげから一人が鋭く叱咤した。

そのまゝ、否應なくおもんを引立てた三人は、前を行く覆面の男のあとにつき添つて黙々と歩き出したのだつた。

×

丁度その時、八幡橋からこの河岸を目がけて息せき切つて駆せつけてくる大小二つの人影が認められた。

月太郎と、文三である。

四ッ辻に待ちくたびれてゐた月太郎の許へ、おもんの紛失を經つた文三がそれと事の次第を知らせたのであらう。

「あれ！　棚の小父さん。わすれ小父さんがッ！」

文三が通りの向ふを指さして仔細らしく聲を殺して月太郎に囁いた。

「うむ……如何様あれらしい。文三、その方はこゝで待つておれ。怪我するとあぶない……」

「冗談ぢやねえや、小父さん——折角こゝまで來てわざわざ見ないんぢや、匂ひだけかいで大猫へ捨てちやふやうなもんだ。つまんねえや——」

月太郎は苦笑しながら

「仕様のない奴だ。離れてるぬやないぞ」と云ひすてるや、そのまゝ、前方を行く人影を追つて足を早めた。

愛煙家には シャンテクラー シガレット紙を
紙質が軟く 薄く 糊が充分に 付いてゐる
自動式に紙が出てくる 便利なブックが 僅か五仙

大陸アンテナ
世に出た拳　最高段十二段

今日本拳術界で〝あの妓は、年は若いけれど腕はなか／＼達者だ〟などゝよく云ひますが、これは決して腕力が強いといふ意味ではなく、拳が強いといふところから來たものださうです

▽—△

明治の中期頃までは東八拳が流行したもので、藝者で拳が打てないやうな事では、今で云つたら都々逸の三味線が彈けないのよりもつとひどく、されば一と頃の高原では藝者の試驗の中にこの東八拳が一科目加はつてゐたさうです

▽—△

新富町の料亭で小蔀半といふ男は拳術藝者の有段者で、十二段の免状を持つてゐますが、高部の兩横士も段位にかけては小蔀半の前には手も足も出ない譯です

▽—△

すたれきつたその東八拳が、最近ぼつ／＼花柳界にまた流行しかけて來ました、あの腕の動き、目の配り、それにハッハッと云ふ勇ましい掛聲（？）が、花柳界にふさはしい運動だと云ふので擡頭して來たものらしく、かうなると東八拳もそろ／＼スポーツの仲間入りをした事になります

▽—△

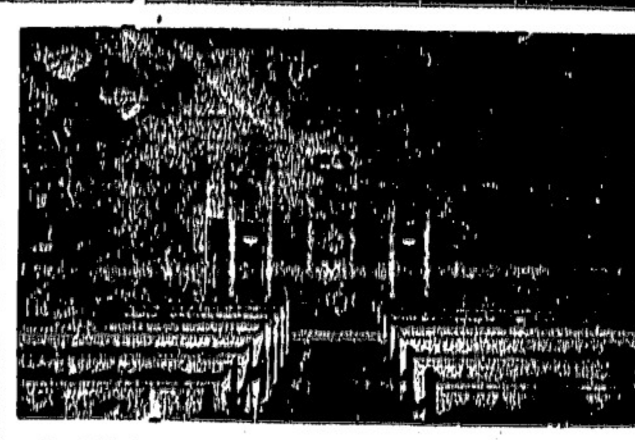
そも／＼東八拳は、五百年の昔京都の聚楽舘が創始し、初代川仙斎が今のやうに狐、鐵砲、庄屋と分り易く改めたものださうで、江戸時代にはなんと流派が八十組にも分れてゐたさうです

▽—△

およそ三十年ぶりで拳は世に出た譯ですが、でも花柳界に流行して來たと云つてもまだ／＼ほんの一部で、現に此の間もある藝者が若い妓をつかまへて、オイ東八拳を知つてゐるかい、と云つたら、あら、そんな洋食屋知らないわ、と云つたさうです

××寄附欄××

宇野みゆき姉は二弗愛息全快祝にフエアビュウ日本語學校維持會へ△松村清太郎氏は亡父忌明記念に十弗ヽ村日本人團体へ△テラノバ同志會は五弗五十仙、西本卯吉、鈴木伊太郎、島崎松男、城心堂諸氏は各五弗宛、濱浦仙松氏は三弗、小柳作松、同清市兩氏は各二弗五十仙宛テラノバ父兄會へ△大塚正人氏は故息嚴毅君昇天一周年記念に五弗、伊吹政治氏は學校建築基金として十五弗六十仙何れもストロベリーヒル日本語學校父兄會へ


新築禮拜堂
△晩香坡一を誇る近代的内部是非一度御覧下さい
△御通夜、葬儀には無料にて御貸致します
△御殿十人のお茶のサービス出來る別室の用意がしてあります
△葬儀には七人乗タキシー一臺無料提供
過去廿七年間の日本人各位の御愛顧に酬ゆる爲め最善のサービスを致します
料金は五十弗、七十五弗、九十五弗以上
晩市ダンレビー街三〇四
アームストロング葬儀社
電話ハイランド〇一四一

◇通辯一般代理業
日本行船切符取次
濱岸事務所
アレキサンダー街二四〇
電話ツリニ四三七四アル

皮膚病専門 一般諸病一切 公認電氣治療
治療師 長野才松
イーバン、イースタブルック街二〇三
電話リチモンド一二三九アール

各種電線取付及修繕
迅速確實にお安くいたします
公認 シカゴ、コイン電氣學校卒業
上田繁
事務所 晩市東カドバ街七六〇
電話ハイ五七六八エル

謝恩券付大賣出し
年末年始の贈答品は先づ弊堂にて御覧下さい
白人の贈物
デスク用電氣スタンド　一、二五　一、九五　二、九五　四、二五　七、五〇
デスク用インキスタンド　五〇　九五　一、五〇　二、五〇
グラス盃（カッ台付）　五〇　七五　一、〇〇
グラス花瓶　五五　一、〇〇　二、七五
京人形　一五　二五　三五　五〇　一、二五
床置、花籠、玩具、菓子鉢
ワタマン萬年筆　一、二五　二、五〇　二、七五
各種化粧品セット　三、五〇　五、〇〇　一、〇〇以上
新年ハガキ調製致します

現像燒付
誠心誠意
晩香坡市パウエル街二四九　電話シーモア四八八四
誠心堂
249 Powell Street Vancouver, B.C.

◇ビルダー サプライ
各種ランバー、シングル、ドアーウインド、ネール、セメント其他建築材料一切最も安價にて販賣いたします
御住宅、鷄小屋、バーン等の請負を專門として居ります
電話或は郵便にて御通知下されば遠近に拘らず早速セールスマン出張の上見積値段運搬其他萬般御相談に應じます
ファンリッヂ製材會社
瀧本與次郎
ビーシー州ポートヘネー ツランク・タウンラインロード角
電話（ヤード ヘネー七九　ミル 同 一三五エル　自宅 同 六八）

小生儀過日右腕の骨を折り早速林醫士の診察治療を御願致せし所僅か一週間にて全治致し林醫士の折骨打撲に對し卓越なる技倆を推稱し感謝しました　林醫士は新傷腫物筋痛挫骨皮膚病一切及神經痛關節の痛等に獨特調製に依る藥は實に偉大の效力があり　又打撲や挫骨筋違い等には長らく經驗あり如何なる重傷にても速かに全癒する事は廣く日本人間にも熟知の通り　若し右の様な際は早速林醫士の來訪を御願する事を御勧め致します　特別に日本人を歡迎優待し親切に治療致します
ステブストン　秋本重則
東ペンダー街九二
電話シーモア二四九一
恭頴林駒臣　妙醫

B.C. WOOD & COAL CO.
ビーシー薪炭
割薪値段
インサイド ファー　一コード　六、五〇
同 半コード　三、五〇
同二等品 一コード　六、〇〇
同 半コード　三、二五
同三等品 一コード　五、〇〇
同 半コード　二、七五
ヒーター ブロック　一コード　五、五〇
同 半コード　三、〇〇
ファー スラブ　一コード　四、五〇
同 半コード　二、五〇
エヂング　三、五〇
御電話下されば早速お屆けします
ウツドランド街埠頭
電話ハイ〇九一五
夜間ハイ四四一三アール

晩香坡市パウエル街三八〇
昭和倶樂部
電話シーモア四五三三
（事務所用）電話ツリニチ五五二一

先祖傳來 名灸骨接筋違
◎男女諸病一切及び▲子供のかんの灸並に慢性胃腸病、婦人病、つわり
ビーシー公認マッサーヂ
晩市プリンセス街二四一
電話ハイランド三〇四二エル
鎌倉

晩香坡市ゴーア街三二九
電話ツリニ〇〇七二
加奈陀日本人會
Canadian Japanese Ass'n
329 Gore Ave., Vancouver

和洋雑貨食料品
東洋商業會社
P. O. Box 46, Port Essington, B.C.
主任 大橋松次郎

和洋雑貨食料品
漁船用具一切
ポートエシングトン郵函三一
岸本商店
P. O. Box 31, Port Essington, B. C.

かまぼこ製造販賣
パウエル街三四四
前川魚肉店
電話ツリ〇三八六七
住宅ツリ四七八七アール

コーヒー、チー、パイ、ケーキ、ハツドツグ、ハンバガー
シスターカフエー
晩市パウエル街四二七
電話ハイ四〇二二アール

惣菜料理 うどん、そば、天ぷら、丼物
出前一切
現代的料亭 つばめ
パウエル街二五八
電話ツリニテー〇五六一

一富美
パウエル街三五〇
電話シー〇八三四

鍋燒うどん、そば、丼物一切出前いたします
天狗
パウエル街二五〇
電話シー三五三八

すき燒、玉川
ゴーア街一二八
電話ツリ四七九三アール

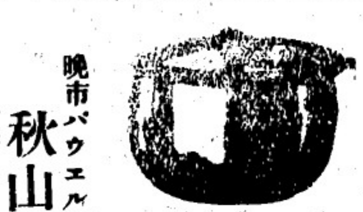
御料理 日の丸
パウエル街二六六
電話シーモア三〇七九

スキヤキ 小料理
こまつ
パウエル街三三〇
電話シー二〇〇三

御料理すし其他
林家
パウエル街三六二
電話ツリニテー三七〇〇

樂々
晩市ゴーア一三〇
電話ツリ二七〇六

ビクターレコード
大正堂


大工道具一切
秋山金物店
晩市パウエル街三六八
電話ツリニテ〇二三七

クリスマスケーキ
特に日本人向に調製致します
洋菓子類一切製造
晩市内は多少に拘らず配達します
パウエル街三四二
パウエルベーカリー
布田惣一
電話ツリニテ五五三一
住宅西第七〇街一一九八
自宅電話ランガラ〇六〇七エル

御すし御料理
日の出
パウエル街二三二
電話シーモア〇六三七

ちん餅及生菓子
○お正月用煉羊羹色々大勉強致します
晩市パウエル街三三二
電話シーモア〇八六一
武藏屋

◆魚類 ◆肉類 ◆青物類 ◆カマボコ ◆和洋食料品
茶木魚店
パウエル街二六二
電話ツリニテ五五四二

鮮魚 肉類 野菜類
食料品一切
スター魚肉店
パウエル街三五三
電話ツリニテー五七八四
自宅電話ハイ四九七九アル

男女着類一切
晩香坡市パウエル街三七八／三七四
澁谷商店
ツリニテー5525

男女子供靴一切
加藤靴店
晩市パウエル街
電話シーモア八六一九
住宅 東カドバ街七九一
電話ハイ〇九二七エム

和洋雑貨 食料品
晩香坡市パウエル街三六六
西村商店
電話ハイランド一二七五

荷物運搬は凡て確實 親切 勉強で 好評な
運送社へ
晩市パウエル街四六三
電話ハイ一五六六

●高等南京料理
コツクは斯道の腕きゝで料理は皆様のお口に合ふやう美味に調理 値段は大々的勉強
晩市パウエル街三八二
新南京樓
電話シーモア七八七五

畏し 遺書を天覽

血に記す殉國の文字
噫!『誠忠』の七將士
彈雨下・迸る祖國の魂

【東京通信】大元帥陛下には畏くも十一月廿七日大本營陸軍部へ行幸の御砌、ノモンハンをはじめ今事變における戰利品の地圖、兵器、書類など天覽遊ばされたが特に戰死將兵の遺品陳列場では御感深げに[illegible]に拜された御由にて大本營陸軍部一同は恐懼感激してゐる。この光榮に浴した遺書並に遺品はノモンハン事件の猛將として知らるゝ三品部隊故山縣[illegible]中佐をはじめ中支戰線の華と散つた故白鳥部隊故堀部[illegible]二中尉、ノモンハンの勇士故中田敎一軍曹、同じく破崎義久一等兵、齋藤部隊故緒方暢上等兵、同故東郷正男伍長、山西省聞喜縣城の城壁に書かれた一兵士の決意で、彈雨の中に從容として認められた各將兵の手記は關係者を感泣させてゐる

堀部[illegible]二中尉

京都府[illegible]の出身、昨年十月廿一日[illegible]附近の戰鬪で[illegible]部隊[illegible]として敵前五十米に肉迫した際、右胸部に重傷を負つたが部隊長から直に攻撃前進の命令を受けるや死期すでに迫つたのを知つた同中尉は[illegible]血潮で大[illegible]に受けて日の丸の切れ端し(左の如き最後の報告をしたゝめた士である

最後の[illegible]

部隊長殿 河[illegible]ノ[illegible]五分[illegible]レタレ(ル)[illegible]ニアノ山ヲ取ツレ[illegible]アリマセン、シカシ小隊ト共ニ攻撃中[illegible]ノ[illegible]ヤツ、[illegible]山[illegible]念ニ[illegible]、[illegible]日攻略ニ參加出來ナイノガ殘念デス(原文通り)

緒方暢上等兵

久留米市[illegible]町の出身、八月二十九日午前十一時外蒙國境イリン[illegible]附近の戰鬪で敵戰車に肉薄攻撃中敵砲彈のため頭部に重傷を負ひ壯烈なる戰死をとげた九州男兒、次の遺書は戰死直前敵彈を浴びながら緒方千太郎氏に宛てハトロン紙にしたゝめられたものである

戰地より最後の便り差しあげます、皆さん御無事のことゝ思ひます、あすはいよいよ總攻撃です、砲彈は雨の如く飛んで來ます、いよいよ一命を君國にさゝげるときがきました、最後に父母樣、兄姉樣に不孝の罪をおわびします、どうぞ一家無事にて(中略)亂筆ただ今砲彈のため六名やられました、小生も笑顏で護國の鬼となります

東郷正男伍長

鹿兒島縣[illegible]郡鶴田村の生れ、八月廿九日ホルステン河畔の戰鬪に際し同じく敵戰車を攻撃中戰死した勇士である

空はぜんぜん曇つて何だか氣味惡い日です、ただ今(午前九時廿五分)班長殿以下五名、○○部隊に配屬を命ぜられ敵の戰車肉薄攻撃の任務を與へられ、ただ今敵に近迫してゐます(中略)、死に直面して砲彈の中にて走り書きします、今までの親不孝を、わがまゝをお許し下さい、さやうなら(原文通り)

中田敎一軍曹

八月廿六日ハルハ河畔の激戰のとき敵の集中砲火を浴びて奮戰中敵十五サンチ榴彈の破片を下顎部にうけ言葉が出なくなつたので圖嚢から通信紙をとり出し左の如き遺書をしたゝめ終ると同時に萬歲を叫んで瞑目した猛勇士で、いたるところ生々しい鮮血に彩られてゐる

部隊長殿 不幸今日敵彈にあたりて戰死するは殘念です、最後のソ軍恐るゝに足らず、最後の兵まで戰つて下さい、國境の華と散りたるは滿足です、永久にこの地で國境線を守ります、このことは決して國には知らせないで…… 戰爭が終るまで……

天皇陛下萬歲(原文通り)

破崎義久一等兵

通信手として奮戰中八月廿九日ホルステン河、ハルハ河合流點の砂丘上で壯烈なる戰死をとげた勇士

(前略)大君に捧げし命死すとも何か惜からん、父上母上、今日まで愛しみ育て下されしを何をもつて報ひんとするか之坊よく勉強しお母さまや先生のお訓を守り女らしき女になれ、兄貴いろいろお世話になつた、有難くお禮をいふ、みんなさやうなら、靖國神社でゆつくり會ひませう(原文通り)

聞喜縣城の決意

山西省聞喜縣城の城壁に書かれた『決意』は去る四月同縣城が共産軍の包圍下におかれた際守備隊たる鈴木部隊の一兵士が城門の壁に覺悟のほどを書いたもので同部隊が寡兵よく大軍を蹴散らして後この文字を發見、感激した同部隊ではそれを寫眞に撮影して軍中央部に送つて來たものである

聞喜城死守、敵ハ増シ糧ハ盡キ月未ダ出デズ、援隊ヲ乞ハズ、ナレド敵彈彈藥ツキルモ城壁ヲユルガス、糧秣ニカヘン犬マタ多ケレバ粉骨碎身以テ死守セム決意ハカタシ(原文通り)

荻洲中將感泣

【熊本通信】中支戰線及び滿ソ國境線に護國の華と散つた部下將兵の遺家族を慰問行脚中十一月二十九日熊本に來つた荻洲中將は畏き大御心に感泣謹みて左の如く語つた

『まことに感慨無量恐懼感激に堪へません、時恰も遺家族慰問行脚の途中においてこの有難き思召を拜しまして遺家族や傷病兵にこの陛下の大御心をお傳へし其の感激をわかちたいと思ひます』

寫眞──(上)中田軍曹の血に塗まつた遺書(下)聞喜縣城々壁に書かれた固き殉國の決意(右)堀部中尉と血で綴られた中尉の報告

昨夜の籠球戰
抽籤當り番號

昨夜体育館で行はれた籠球戰はステプストンが四十對三十七で前川を擊破した、尙同夜抽籤したターキー當籤者は次の通り

△一〇七八 ニューピア△八七 南前△三〇五 柳澤△一四九四 北口△二〇九七 上出△一八六七 門永△一〇四七 ミセス三木△一四二八 松居△三一六 江畑△一三八五 文△一六三三 狩谷△一三三三 山本△二五七九 島田△一八六二 比地△一九一八 小柳△二三三八 アーニー△九六五 福島△一六三九 瀧橋△二五六八 多田△一三三九 山本

チマイナス 佛敎會報恩講

【チマイナス通信】當地佛敎會では去る十七日午後六時半より語學校ホールに於いて次の順序により宗祖聖人報恩講を勤修した、多數の參詣人あり十時過ぎ終了した

△司會挨拶 坂田滿德△支那事變戰病死者へ一分間の默禱を捧ぐ△禮讃 立花開敎使△正信偈 一同△燒香 一般信徒△御傳鈔 立花開敎使△報恩說敎 二座△讃佛歌 一同△供物配布△閉會の辭 坂田滿德

ケロナ合同敎會
基督降誕祭

ケロナ日本人合同敎會では來る二十四日午後二時より聖堂に於てクリスマス祝賀會をケロナ語學校父兄會合同にて擧行、地方の同胞を初め一般の參集を歡迎

本派佛敎會便り

◇日校敎師講習會=明二十二日午後七時半から本派佛敎會堂に於て『日校經營法』と題して平原隆智師の講話がある、尙前週金曜日には眞宗概論に關し光林師の講話があつた

◇日曜定例說敎=二十四日午後二時から立花師の法話がある

キチラノ佛敎會

來る廿四日午後七時から第四日曜定例說敎がある、立花師出張

國産『大和號』今度はローマへ
日伊民間親善飛行

【東京二十日同盟】一昨年[illegible]より開かれる日伊[illegible]の[illegible]として大日本航空では[illegible]今回ローマ間親善飛行を行ふことになつた、この飛行には國際航空[illegible]國産機『大和號』をもつて[illegible]一、[illegible]の[illegible]、[illegible]氏が[illegible]して[illegible]イタリーを[illegible]の使命を果した大和號で[illegible]は機長に大日本航空[illegible]の[illegible]、操縦士は[illegible]、機關士[illegible]、[illegible]の四氏、[illegible]の[illegible]に決定、コース日程は

△第一日(廿三日)東京・臺北間△第二日(廿四日)臺北・廣東、ハノイ間△第三日(廿五日)ハノイ、ウドルン、バンコック間△第四日(廿六日)バンコック、ラングーン、カルカッタ間△第五日(廿七日)カルカッタ、アラハバッド、カラチ間△第六日(廿八日)カラチ、バグダッド間△第七日(廿九日)バグダッド、アレッポ、ロードス間△第八日(三十日)ロードス、ローマ間で全航程一萬四千六百七十四キロ(約九千マイル)を八日でつなぐもので、同乘の[illegible]氏は[illegible]、[illegible]の[illegible]を[illegible]して[illegible]、イタリー[illegible]、ムッソリーニ首相に[illegible]し、[illegible]大臣(宛)[illegible]からイタリー[illegible]てたメッセージを携行するほか[illegible]、日本・イタリー[illegible]の交驩をなし約一週間滯在後往航と同一コースをとつて一月下旬歸國の豫定である

歲末の大會
ロイストン 佛敎日校生

【ロイストン通信】去る十七日午後一時から當地佛敎會講堂においてロイストン、第一號地、第五號地の各日校兒童聯合(百五十餘名)の歲末の大會を左の順序で盛大に開催した、當日は第五號地の小林佐三郎氏が日校敎師として敎師並に[illegible]を授けられ第二式には内山[illegible]の[illegible]を得て盛大裡に終了した

◇第一式—△行事鐘△開會の挨拶 木村會長△禮拜△日校敎師會挨拶△燒香 各校代表者△讃佛歌△[illegible]歌(兒童全部)△歸敬文△勤行(兒童全部)△[illegible]歌(感謝)△法話 河田日校敎師△挨拶 小林日校敎師△歲末の歌

◇第二式—△お話 小林武子(五號地日校)、佐藤定一(ロイストン同)、西村文夫(同)△ワンの行方へ 矢口敏子△掃除の仕方 角口須美江△日の丸の旗(第五號地日校)△手品 寺田杉夫、小原照一、内田廣次、其他△出口入口 矢野雪子、奧田澄江(以上五號地日校)△獨唱(以上一號地)△踊 ロイストン日校△映畫(内山組間提供)△茶菓饗應△閉會

當日は佛敎女子青年及青年會員により準備並に閉會後の片付に種々盡力したことを敎會側では感謝してゐる

同胞打つて一丸
フレザーミルス日本人會と語學校維持會が合同

【フレザーミルス通信】當地日本人會と語學校父兄維持會その合同問題に關して臨時總會を開催した、同問題は本年三月第十回定期總會よりの懸案であつて双方よりの評議會によつて種々交渉を重ね來つたが、漸く其の機運も熟し各側の意見を綜合するに意見の一致を見るに至り茲に臨時總會を開催し相互に協力し將來の目標に向つて相俟に更新の意氣を以て邁進せんことを滿場異議なく承認した、會費は一般五十仙とし、機構及び財政の整理、會則修正其の他の具体案は實行委員を擧げ是に一任し原稿作成の上來る一月の總會に提出する事となつた、右實行委員は次の諸氏が擧げられた

日本人會側より戶田耕作、及川兇兒、齋藤勇助、宇[illegible]賢司、佐藤正男、杉田末吉

父兄會側より渡邊宇平、丸山喜一、森山常喜、北川松治、平廣治

新年拜賀式擧行
新西院佛青通信

紀元二千六百年建國の悠久を壽ぎ奉る新年遙拜式は一月一日午前十時より語學校ホールにおいて擧行する

來る二十四日(日)午後二時より當地佛敎會堂に於て本年度最終の役員會を開催、重要協議あるにつき役員の出席を希望

盛大な岩崎氏講演會
ミツションで 青年會主催

【ミツション通信】當地青年會主催(既報佛青は誤り)大陸日報社岩崎與理喜氏の日支視察講演並に映畫會は昨夜七時半より當地日本人ホールで開催、當夜は豪雨にも拘らず約三百名の聽衆あり大盛會であつた、國本青年會長司會挨拶を述べ、岩崎氏は約一時間半に亘つて講演し次いで荒川氏によつて日支、晩香坡等の風景、ニュース等を上映、盛大裡に十時半散會した、尙右終つて一階下で國本會長司會の下に茶話會が開かれ、岩崎、遠藤兩氏のスピーチあり十一時半散會した

クリスマスのお買物は後二日
御用は邦人商店で

ガールコート

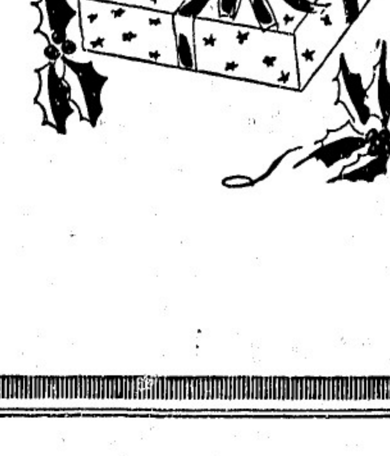
まあ―可愛いスタイル ほんに良い色…こどれを見て頂いてもお氣に入る

毛皮つき 九、九五より=二四、七五まで
毛皮なし 六、五〇より=八、五〇まで

婦人ドレス 長袖 半袖

色 ワイン、ラスト、グリン ネビー、ブラツキ、ブルー ローズ、パープル

三、七五より五、九五



晩市パウエル街三六九
電話シー五二一八=五二一九

前川商店

紙はり
老年の經驗を以て美しく 御襖ちを完全に捺り埋め粘度強き良質の糊を用ひ凡て調和よく完全に責任を以て安價に致します

◉御花嫁の御仕度一切
オイルパーマネント及無電無熱パーマネント

花嫁樣の御支度
最新式機械及び無機械のオイルパーマネント・ウエーブ
御披露に日本着振袖お貸し致します

御花嫁の御仕度一切
長髮、短髮及機械無各種オイルパーマネント
日本着振袖賃貸

クラウン生命保險會社

TAIRIKU NIPPO

Vol. 34 No. 9922 THURSDAY, DEC. 21, 1939 Vancouver, B. C.

Fourth Annual Bussei Oratorical Planned

Sweden Minister Aids Negotiations

TOKIO, Dec. 20 (Domei)—Stockholm minister Matsudaira, former director of commercial affairs of Foreign Office, accompanied by M. Tanaka, commercial affairs bureau secretary, left Tokio this afternoon for Moscow en route to Stockholm.

Matsudaira is expected to arrive in Moscow on January 3 to assist Ambassador Togoh in conducting negotiations with the Moscow government for the conclusion of the commercial treaty which starts about January 10.

Short Trips In Japan Delightful

Osaka, Japan.

Kansai cities, the visitor to Japan is told, offer a number of short trips With Kobe as the centre, for example one can go to Kyoto, Nara, Osaka, or Himeji, each place containing much of historic or modern interest or both. But whether in Kansai or Kanto—western Japan or eastern—there are everywhere short trips for the one who is interested in seeing more than in sights.

It is doubtful if there is any other country with as many privately operated electric railways as Japan. Small indeed, is the city which has not at least one such line stretching from it out across the countryside to another city or town just a little this side off the horizon.

Some of the private railways are quite pretentious systems with the latest in signals and switches, artistic stations, and department stores at their terminals.

Some of them, of course, suggest not very modern city street-car lines that have got themselves lost in the rural district.

All of them are busy going back and forth between Here and There and a ride on them will afford an inexpensive closeup of what those two points enclose.

There used to be—and perhaps there still is—a little line in Chiba prefecture that was interesting chiefly because of its rolling stock. Its two cars must have been among the very first ever used in Japan and its locomotive was of a type not much more recent

This road, by the way, was not a private one, but belonged to the Government system. Its function was to carry passengers from a small station on the main line to a decidedly smaller one out among the rice fields.

Alighting at the main-line station, the traveller would begin wondering how he was to reach his trans-rice field destination. He'd soon find out Over toward the west, he'd see something moving. Presently it would shape up into a train, but one such as the traveller had not beheld since as a child he played with the toy rolling stock that was exported from Germany—do you remember those cars with a total of four wheels each and with doors in their sides?

After puffing for a few minutes beside the main-line station, the locomotive would get under way again and back its cars in the direction whence they had come.

The western terminal, reached following a few minutes ride and a pause en route to allow an honest Gombei to alight, was also capable of holding the travellers' interest. Though small it was complete with waiting room, wicket, and a station master who both sold and punched tickets and without whose signal the train was not permitted to start.

The large electric systems usually connect two points of equal if not always identical importance—Tokio and Yokohama, Osaka and Nara—and have many stops along the line at new suburbs or at old country towns.

Besides these short trips, the systems (like the Government line just mentioned) often have branches offering trips that are still shorter.

Taking a branch that swings away from a private line connecting Tokio and Uraga, the traveller finds himself on a quiet island where everything centers around an Inari shrine ("a fox shrine", some foreigners say) and where the hullaboo that fills the rest of the world has not yet arrived.

Taking a branch that's cut into a private line joining Osaka and Kobe, the voyager will, after perhaps five minutes' ride, arrive at a ghost town that must have been once a thriving pleasure resort. It is not so ghostly, however, that it hasn't got some very human residents and the visitor will have no difficulty in obtaining food and drink.

A feature of the trip to the ghost town is the concentrated landscape offered. In the course of the five-minute journey, the car rolls past rice fields with a glimpse of mountains in the distance, slides into a pine forest, rumbles over a bridge, emerges from the trees to crawl over a wind-swept hill, and then coasts down to its terminal at the foot of a small but steep mountain.

The same interurban railway has another branch further east which runs in a straight line back into the country. In mileage, it does not run very far back—an ordinarily good walker could easily cover the distance on foot—but in years, it penetrates clear into the Tokugawa era.

Undisturbed by the problems of Kobe and Osaka, the town that marks the branch's terminal has structures that were old when the rikisha was an innovation. There's nothing very startling; no. Nor is there anything that would be included in a guide book. But the air of repose that pervades the dusty streets with their year-caressed buildings is, certainly in the present age, no small reward for the explorer

The increase of communications facilities—buses as well as electric lines—may have in some cases destroyed the—shall we say "quaintness"?—of the little town that dot the countryside, but in most cases the improved transportation has simply made those places accessible to the traveller who wants a trip, but would like to be home in time for dinner—H. T. K.

Queensboro Xmas Social Dec. 23

QUEENSBOROUGH — A Christmas social will be held by the Queensborough Shiseikai at the local school on Saturday, Dec. 23 from 7 p.m.

Since this gathering is to be a private affair, invitations will be sent by the club members to their non-member friends.

The fee for the evening is 25 cents per person. A varied, interesting program which includes games and dancing will be part of the evening's highlights of gaiety and fun, so keep this date well in mind, members and come with a Yuletide smile on your face and a happy cheer in your hearts, says the Shiseikai.

Special Xmas Service At Powell United

A special Christmas service will be held next Sunday morning at 11 a.m. in the Powell Street United Church, in which the Junior congregation as well as the Fairview group will unite with the Powell Senior Church.

Rev. K. Shimizu will preach on "Christ—Salvation or Judgment?", and will be assisted by Mr. T. Komiyama in the conduct of the service. New members will be received through baptism, reception and by letters of transfer.

Miss Fumi Ohori is in charge of the musical part of the worship, which includes the following:

"The Shepherds in the Hush of Night"....Fairview Girls' Choir.

"Silent Night! Holy Night!"....Junior Church Choir.

Now Once Again Our Hearts we Raise."....Junior Choir

"O Come, All Ye Faithful"....Junior Choir.

Solo: "The Holy Child"....Miss Yuki Watanabe.

Duet: "Christmas Star-light" ... Misses Yae Suzuki and Yuki Watanabe.

Solo: "The Holy City"....Miss Fumi Ohori.

Trumpet Solo: "The First Noel.... Mr. Ross Sturley.

Miss Irene Uchida will be in charge of the organ and the piano.

J.C.C.L. Xmas Dance Welcomes

Outstanding affair on the local social calendar is the Vancouver J.C.C.L. Chapter's Christmas ball at the Peter Pan ballroom on Dec. 25.

With many visitors expected from surrounding points, dancing will be from 9 to 1 am. with an orchestra in attendance.

Tickets can be secured at the usual centres or from members and last minute goers may gain admittance at the door.

Hokutokai Annual Meet Date Is January 7

President George Shishido announces that the eleventh annual general meeting of the Hokutokai is scheduled to take place on Sunday, Jan. 7, from 4.30 p.m. at the Fuji. He requests all members to take note of this fact and be sure to attend.

Aiko Saita Warmly Received at Honolulu

According to reports reaching here from Honolulu, Hawaii, Miss Aiko Saita has enjoyed a warm reception in that city. Before sailing from Honolulu for Japan on Jan. 9, she will appear in many surrounding centres.

Issues Invitations To Nisei Groups

The fourth annual open oratorical contest of the League of Young People's Buddhist Associations will be held next year Sunday, February 10, at the Hompa Buddhist Temple it was learned today.

As in former years, each speaker will be allowed ten minutes in which to present his or her speech. Points will be deducted for each minute spoken beyond the time limit.

It was also reported that the Rev. Bishop Zenyu Aoki and one representation each from the Japanese Consulate and three Japanese newspapers—the Minshu, Canada Daily and Tairiku Nippo—will again be asked to act as judges.

Invitations to participate in the contest will shortly be sent out by the League to all nisei organizations in the province.

The confirmation was also received of the tentative plans being forwarded by the League to hold its annual general meeting and conference on February 25, the Sunday following the oratorical date.

Japanese Movies For Holidays Set

"Teisoh-no-Akashi", produced by Nikkatsu, with Reiko Hoshi and Shiro Isome heading a brilliant cast, will be presented at the Japanese movie show during the Christmas holidays, Dec. 25 and 26, at the Japanese Hall. The entertainment is sponsored by the Naruishi Cinema Company.

Based on the novel, "Josei Kohro", by Toshihiko Takeda which was published as a serial in one of the leading monthly magazines in Japan, the picture is a tear-provoking tragedy depicting the plight of a young wife who suffers intensely trying to cast off the ineffaceable shadow which she has incurred.

Besides the above-mentioned stars, Kyoji Sugi and Satoku Higure are also playing the leading roles.

The second feature is a comedy, "Osozaki-no-Hana,' adopted from the original work of Yagoro Sogano. It skillfully deals with the worries suffered by parents as they bother their heads over the entrance examinations of their child. Eiji Takaki, Hisako Takibana and Kiyo Kurota are starred in this picture.

In addition to the two features, news films taken by the Asahi shimbun will also be shown.

Osaka Prohibits Smoking in Theatres after New Year

OSAKA—Effective Jan. 1, 1940, smoking, or acts which might annoy spectators at motion picture theatres in Osaka prefecture will constitute an offense subject to imprisonment of not exceeding 30 days, or a fine not exceeding 20 yen, according to the decision reached by the Osaka prefectural department.

This will be part of the prefectural ordinance in connection with the national motion picture law, which places restriction on the distribution of imported films, entry into cinema house by children under 14, and the compulsory inclusion of educational and cultural films. In short, the law purports to regulate the motion picture industry in production, distribution and projection

At present, all persons are free to own or operate motion picture theatres, whereas the prefectural ordinance will require that those who desire to operate cinema houses must obtain special licences. It also provides now reel operators should apply for licences.

The prefectural police department expects to draft a detailed ordinance for promulgation next month.

Dosokai Holds Xmas Reunion

NEW WESTMINSTER — Twelve months of activity will rise in climax when Dec. 25 comes around the corner in New Westminster.

A reunion party, reuniting the members from Englewood will be held at the local Japanese School from 6.30 p.m. and members are urged to bring a friend to make this occasion something to be remembered in the future.

Everything that credits the success of a party is being handled by the committee in charge—so everyone "turn out".

Fee will be 25 cents, Englewood members are asked to note.

Newspapers Debate Yangtze Reopening

Kokumin Comments:

TOKIO, Dec. (Domei)—The Kokumin Shimbun editorially states reopening of the lower Yangtze River has aroused much discussion in various quarters today. Considerable objection to the proposal was found in the cabinet itself" adds the paper.

The Home Minister and Overseas Minister at yesterday's cabinet session criticized the proposal and asked the Foreign Minister to give full consideration to possible unfavorable internal reactions.

The Kokumin Shimbun declares announcement of the Yangtze reopening has caused considerable repercussions in unofficial circles giving rise to apprehensions it may undermine thorough enforcement of China incident and reconstruction of new order in East Asia.

The newspaper says critics allege proposal is contrary to Japan's desire for new East Asia order and secondly that it will keep China in an inequitable position and thirdly will invite contempt of Great Britain and the United States and the Chiang Kaishek regime

Fourthly, it will encourage the United States to raise such fundamental issues as conditions for opening Yangtze River the status of various Japanese development companies in China and monopolies in various Chinese industries and thus attempt to destroy Japan's enforcement of China incident.

Critics are therefore watching closely the measures the Japan government will take to cope with the situation.

Japan Times Says:

TOKIO, Dec. 20 (Domei)—The Japan Times said editorially today that the intended reopening of the Yangtze River to Nanking should never be considered in any way that Japan is yielding to outside pressure or that Japan is making deliberate gesture to court the friendship of any specific power.

The step is to be regarded simply as a definite show of faith of Japan's declared principle, respecting the rights and interests of others. Preparations to resume navigation on Pearl River is also prompted by the same spirit.

Inasmuch as the so-called Grew-Nomura talk is being carried on this plan of reopening the Yangtze appears to be inferred in some quarters as bait to accelerate the talk to Japan's advantage. Nothing can be farther from the truth.

There are no strings attached to Japan's actions in this particular respect. However, it will prove a timely test of how far United States really appreciates the situation in China, and sincere efforts to accomodate as far as circumstances would permit, tests other powers as to their appreciation of realities in China and the part Japan has played there.

If Washington fails to recognize these simple facts and talks even of carrying out an embargo on exports to Japan at next national legilsature and threatens to go to the extent of radically upsetting trade with Japan, her action will certainly be taken as decidedly unfriendly, according to the Japan Times.

Chungking Interfering ;

TOKIO, Dec. 20 (Domei) — The Chungking Government is making frantic efforts to interrupt Japanese control of the Yangtze River which now extends to beyond Yochow (Yoyang) it was reported today, especially since Japanese government's announcement to lift the ban on navigation from Nanking.

According to field dispatch, large forces of Chinese troops are being concentrated in area south to the Yangtze River from Nanking to Kiu-Kiang to join the twenty-first and twenty-third army while six Chinese divisions are waiting between Tsingyang and Tatung.

Dispatch says Japanese garrison forces preparing to crush the Chinese troops in co-operation with the air units.

CHINESE SEND MONEY HOME

TOKIO, Dec. 21 (Domei)—Overseas Chinese, especially those residing in the South Sea regions are sending home roughly 1,000,000 yuan every month through Amoy and Kulangsu according to Amoy message today.

On basis of information emanating from banking circles, reports said the monthly amount, however, represents slight decrease when compared with that before outbreak of China affair.

'Kimigayo' Song Moves Japanese

In a correspondence to the Tairiku Nippo, a person signing himself as H. O., of Inverness Cannery, Skeena River, describes the deep emotion which was felt by the Japanese audience when the national anthem of Japan, the "Kimigayo" was sung, following the chorus of the "God Save the King" at the public school concert held there recently.

He writes that under the leadership of Miss Johnson, one of the teachers in the school, the children sang the "God Save The King" as usual as the concert was brought to a close. And then the unexpected incident occurred—they began to sing the "Kimigayo" much to the amazement of the Issei who were attending in large numbers.

The anonymous writer informs that the Issei audience of which he was a part was overcome by mixed emotions and was nigh to bursting into tears with happiness as they listened to the all-familiar melody being sung with admirable dexterity by the teacher and the pupils.

He says that in these times when when anti-Japanese feeling is rather high, the fact that the Japanese National Anthem was sung reveals that Miss Johnson habitually harbors a good feeling towards the Japanese and this is a very happy phenomenon.

Three Japanese odoris taught by the teacher were also included in the concert program, he discloses.

He cites that this intimate and friendly attitude of Miss Johnson towards the Japanese contributes immensely to the goodwill between Canadians and Japanese and in view of this fact the Japanese residents are indeed grateful to the teacher.

Konwakai Pledges Red Cross Aid

BRITANNIA BEACH—At a meeting of the local Konwakai held on Sunday, the motion to make a contribution to the Red Cross Society was unanimously passed by the members.

According to the decision, each member will donate a sum of one dollar from their wages towards this worthy cause.

Marpole School Honors Teachers

MARPOLE—On Sunday, December 17, a party was held in the local Japanese school in honor of Principal Mrs. Abe and Mrs. Matsumiya who recently resigned from tutorship and Principal Mrs. Matsuzaki and Mrs. Fujiki who were newly appointed to fill their vacancies.

Words of farewell to the departing teachers and that of welcome to the new teachers were expressed by the following persons:

President Nakagawa of the Ijikai; Ichiro Nishimura, president of the Kyoyukai; Toragoro Matsui on behalf of the parents; and Ichiro Matsui representing the pupils.

A certificate of thanks and souvenir gifts were also presented to Mrs. Abe and Mrs. Matsumiya for their many years of service in the school.

Smallest Plane In Japan Is Made By Students

TOKIO—Presenting a striking contrast, the 42-passenger Douglas DC-4, the largest land plane in the world and the "Light Blue" LB-2, the tiniest plane in Japan, are now resting side by side at the Haneda airport.

The Light Blue is a two-passenger part-metal part-wood monoplane with a 60 horsepower motor. Its wing span is 11.3 meters, its length 7.47 meters, its height 2.80 meters, and its weight 264 Kilograms.

The tiny plane's top speed is 90 miles and hour. At its cruising speed of 75 miles an hour, it can fly a distance of 300 miles.

In contrast to this, the Douglas DC-4's wing span is 43.17 meters, its length 29.83 meters, its height 7.47 meters, and its weight 20 tons.

The Douglas can fly a 10-ton pay load at a top cruising speed of 230 miles an hour, while its cruising speed is 190 miles an hour.

Anyone could push the Light Blue about like a wheelbarrow, holding its tail in his hand.

The tiniest plane in Japan is an experimental craft of the Aviation Research association of Tokio Imperial University.

The students began constructing the plane four years ago and finally completed it recently with the assistance of the Nippon Aircraft Industry Company Hiratsuka.

Since the "Puce de Ciel", the smallest aircraft in the world, has been forbidden to fly in this country, the Light Blue is the tiniest aircraft in Japan.

Within a few days a test pilot of the Nippon Aircraft Industry Company will give the plane a grueling workout. If the plane is found safe, the students of the aviations research association will take flying lessons in it.

Yangtze Safe for Commerce Now

TOKIO, Dec. 21 (Domei)—The Yangtze river will be open to navigation as far up as Nanking when the ban is lifted within two months or so, according to Rear-Admiral Kamazawa, spokesman for the navy office, at today's regular press conference.

Asked as to what changes in the situation along the lower reaches of the Yangtze had occured to justify the lifting of the ban which had been enforced due to military necessity, the spokesman replied that remnants of Chinese troops and guerillas have decreased with the result that peace and order has recently been well maintained although Chinese regulars and guerillas still infest the Yangtze valley above Nanking.

In answer to the question of whether influx of Chinese troops would cause the closing of lower Yangtze again, the spokesman declared the Japanese army and navy authorities have been fully convinced there will be no further intrusion of Chinese troops in the future and for this reason decided to reopen the Yangtze.

The spokesman said two months are required to reopen the river, to remove Chinese booms and other obstructions between Shanghai and Nanking. The passage is particulary bad around Taingyin. Merchant vessels must be able to sail without escort while many boats at Nanking which have been used by the military have to be remodelled for commercial purposes, requiring all of two months.

The spokesman said Pearl river will be reopened as early as possible.

Regarding question of whether there is any connection between American-Japanese commercial treaty which lapses on Jan. 26 and the Japanese government's decision to reopen the Yangtze and Pearl rivers the spokesman replied there is no political consideration in Japanese government's decision.

It's decision was made as a result of modification of military necessity which had hitherto been responsible for closing the rivers.

FRANCE SEEKS EXPLANATION

TOKIO, Dec. 21 (Domei) — French ambassador Arsene Henry called on Foreign Minister Nomura's official residence today and sought an explanation for Japanese government's decision to lift ban on Yangtze river. Nomura and Henry also exchanged views on other questions.

Kendo Instructor At Steveston

STEVESTON—Hiromasa Takano, instructor of "kendo" at the University of California, who arrived here from Los Angeles yesterday afternoon taught the local followers of the "kendo" art in the first of a series of lessons last night at the Yoseikan gym.

Classes will also be conducted today and tomorrow and on Saturday night a grand tourney is scheduled to take place as prearranged.

Richmond War Contribution $485

STEVESTON—Regarded as one of the largest contributions made by a group of Japanese residents to the defence of Canada is the total sum of $485 which was entrusted to the clerk of the Richmond District Office yesterday to be forwarded to the Minister of National Defence at Ottawa.

A manifestation of the sincerity of the Japanese residents in Steveston and those at "Nakano-juku", Celtic, Terra Nova, Acme and Vancouver canneries to aid Canada in her war efforts, the money was collected by the members of the District No. 1 Fishermen's Association and Steveston Japanese Association in their campaign.

The first of the contributions totalling $426 was submitted on Monday, when a delegation of three including Vice-president Kimura of the S.J.A., and President Sakamoto and Secretary Noguchi of the District No. 1 J.F.A. visited the Richmond office. Yesterday's second contribution of $59 raised the total to $485.

CJOR Japanese Radio Program This Sunday

The local community will be given a real treat in way of Japanese music this Sunday afternoon when the long discontinued broadcast of the Nimi Shokai again enlivens the airwaves on C.J.O.R., 600 kilocycles, between 4.15 and 4.45 o'clock.

Listed on the program are vocal solos by Grace Terakita, popular singer of Japanese songs; a short talk on the proposed J.C.C.L. benefit concert for the Canadian Red Cross Society by T. K. Shoyama, president of the J.C.C.L. Vancouver Chapter; and music from a number of lately imported Japanese recordings.

NISEI BAND MEETING TONIGHT

Members of the nisei band will have their regular music lesson tonight from 7.30 p.m. in the Tairiku Nippo Hall. Everyone is expected to attend.

Alberni JCCA Enjoys Xmas Social

PORT ALBERNI,—Members of the Japanese Canadian Citizens' Association and their especially invited guests, local Japanese of a slightly advanced age and two ship's officers, enjoyed the association's annual Christmas social held Sunday evening last. Welcoming addresses were given by president J. C. Tani and R. Higaki. Mr. Yoshikawa, one of the guests of honor, shortly later gave an interesting talk.

Refreshments, games and singing, kept everyone in good spirits, but undoubtedly the highlight of the evening was the raffle drawing. First prize went to Miss Chizuko Matsui. Other prize-winners were, in order: J. Defrane, S. Nagami, H. Butler, C. Kuroyama, Y. Ogawa, Mrs. Kuriya (Kildonan), and Messrs. Murumoto, Yoshioka, Tsuji (Sproat Lake), Takemura, and "Allah".

Many games, with prizes for each, were held and the following are sincerely thanked for their donations: Vancouver stores; Matsumiya & Nose, T. Maikawa, Union Fish, and Mr. Takaoka, who guarantees first-class work at his Shoe Repair; the Kyowakai; Mrs. Miyamoto of Maple Cleaners; Mr. Kuroyama of the Boarding House on Kingsway; and Mr. Kitamura the vegetable man, and a good one.

Two friends of the J.C.C.A., Mr. Hikida and Mr Sato have added $5.00 to the treasury through donations, prior to their departure for Japan later this month. Both will return next year.

Anent the party: Didn't see anyone waddle out but the tendency could have been there....Vocal entertainers, entertainers mind you, were Mrs. Higaki, Hatsue Uyede, Mr. Miyoshi, F. Otake, and two gentlemen from the boat. Mouth organ and accordion selections were offered by Juji and Jack Matsui....Incidently Jack was quite elated over his customers winning the lion's share of the raffle prizes. He'll be allowed to sell a lot of tickets again comes next time....Suspect "Allah" is a glamor Ghandi.

Oddandendums: Mas Ohashi has left us for New Westminster....You kind friends down south will no doubt be pleased to hear your ex-buddy Frank is no longer a compensation case. Must line his pockets now the hard way. He had been out with a foot injury. Sumi Ota's pappy did himself unfortunate when he slipped down the steps and broke a rib or two....The last bevy of Nootka beauts were due in town Sunday night, but can't enlighten you on that at the time of writing....And what's this about four men chasing Lulu? Couldn't be a horse, could you Lulu?

The year's nominations....Comeback The J.C.C.A.'s....Surprise: "Mux" as social convener. Good boy, Jackson ....Most welcome immigrant: You guess. Here's a hint—the captain's daughter.

And if we may, a Happy New Year to you all, and, Merry Christmas!

Pleased Merchants Increase Prizes

Responding to the warm patronage being accorded by the Japanese public to the community merchants in their big annual December sale, the Japanese Merchants' Association announces it will issue an extra $500 worth of prizes as a token of its appreciation.

According to the information supplied by the association 1000 more of the fifty-cent goods coupons have been added to the list of prizes announced previously. The supplements boosts the total number of fifty-cent goods coupons to 2000.

Besides these prizes, 200 one-dollar and 100 two-dollar goods coupons are also being offered as before.

The association hopes this act will meet with public favor and result in a still greater support of the community stores.

A Challenge

The First Aid Attendant's Association was this week challenged by a city man to explain why a Canadian-born citizen is told he is ineligible because of racial origin.

Signing his name and address, the city man addressed one of the city newspapers in a letter which said:

"Could you or any readers of the Sun tell me why a friend of mine, a Canadian-born Japanese who is loyal to Canada as any other nationality, was refused admittance to the First Aid Attendants' Association.

"I challenge the Association to explain, publicly why in this land of freedom and democracy a Canadian-born citizen is told he is ineligible because of his racial origin."

The challenger signed himself as "A. T. McKinley."

Women's Suffrage

On Dec. 13, 1924, a League for the Realization of Woman Suffrage was formed, with Fusayo Ichikawa as its representative, having as its sole object to secure for women the right to participate in the conduct of State affairs. This league, which is still active at the present time, issued a manifesto at its inauguration containing the following points:

"The foundation of New Japan has been laid. As was expected, the universal suffrage bill was passed by the fiftieth session of the Imperial Diet. And yet the women, who form one-half of the entire population of the country have been left entirely outside the field of political activity, classed along with a small number of males of less than 25 years of age and "those who are in receipt of relief or aid from State or private organizations." We women feel ourselves no longer inclined to state the reason why it is at once natural and necessary for us, who are both human beings and citizens, to participate in the administration of our country. We must concentrate our endeavours on realizing our participation in politics at the earliest possible date, thus following the example shown by our own people in connection with the achievement of universal suffrage, and also having in mind the actual results of the movement for woman suffrage in foreign countries. It is for women to concentrate our energies solely on one thing, namely, the acquisition of the right for them to take part in politics, cooperating with each other regardless of anything else, such as differences of feeling, religion and opinion.

The movement was started and carried on with so much vigour that many of the women held an optimistic view, expecting that woman suffrage would quickly be achieved. Later developments, however, completely belied such sanguine expectations. A nation-wide drive for women suffrage was attempted by the cooperation between the Federation of Women's Association in Tokio and the League for the Realization of Women's Suffrage on the one hand, and on the other the All-Kansai Federation of Women's Associations, with the Women's Affairs Department of the Osaka Asahi Shimbun as its representative. But it was not long before certain developments led the women in the Kanto (eastern) district to devote their attention to securing the protection of maternity by forming a Motherhood Protection League with Waka Yamada as its representative.

Along with the renewed intensification of campaigning for women's suffrage, the movement for acquiring the right to take part in local self-government has also been carried on with greatly increased vigour. This is because the women have come to accept the view that is is part of practical wisdom to adopt the method of beginning at the bottom, in view of the barren results of the campaign for their supreme object of securing votes for women despite all their strong demands for the right to be given participation in the conduct of national affairs.

In February of the eighth year of Showa (1933), a movement was launched for the organization of the Tokio Women's League for the Purification of Municipal Administration, taking as its slogan, "Purify the Municipal Administration by granting civic rights to women!" The leaders have also endeavored to make people realize that politics is an inseparable matter from the daily life of the people by raising such questions as those of public health and the economics of the consuming masses. This particular branch of women's activities is even now being carried on with unflinching determination.—Tetsu Katuyama, M. P.

Opportunities

With the boom in the wartime industry, nearly all of the students graduating from colleges and universities next spring will join large firms at the average salary of 70 yen a month, according to reports from colleges and universities in Osaka, Kobe and Kyoto

Many will receive just as much and several cases much more than their senior graduates.

"If only the boys were not so choosy, every one would have a job waiting for him by now," is the common complaint of the school authorities.

The boys are taken by the high-paying wartime industries and the peace industries and Government Offices are at their wit's end as to how to obtain the service of college graduates next spring.

Several private concerns were driven to offer not only high salaries, but also charming brides with fairly large dowries.

Following are brief reports from the various schools:

Kyoto Imperial University: More than half of the graduating students have employment contracts. The remaining boys will all have positions by next spring.

The greater portion of the students is entering heavy industry companies and shipping concerns. No one wants to work in a bank.

A very small percentage is willing to take jobs outside Japan.

Osaka Imperial: The 180 graduating students of the engineering department have been alloted to various firms in accordance with government orders.

The 15 graduating students in the brewery department have been promised jobs at the army fuel depot and in civilian plants.

No one wants to leave Japan if it can be helped.

The physics and chemistry students long ago secured promising positions. Some businessmen are already sending scouts to court the favor of the third-year students, it is learned.

Osaka U. of C.: There were 500 openings for the 133 graduating students. So far 113 have decided. Others will make up their minds by this month-end, the school authorities think. The average salary is 70 yen a month

The boys in the graduating class of the higher commercial department also have jobs waiting for them. The average salary is from 60 to 70 yen.

Nomads Slip As Steveston Rush

Steveston 44 Nomads 34

It seemed for a while that Nomads were going to give Steveston the hardest bucking of them all, until the four in a row and outstanding challengers for the junior basketball crown being defended by Marpole came out of the red snapping fire into their plays to drive out a 44-34 triumph last night at the Japanese gym.

Carrying the attack through the air, Lefty Ken Hori was the rampaging Nomad sharpshooter to whom the Steveston quintet parted with 18 points. And while shifty Sukae Tsukamoto was brushed aside by the stockier adversaries for one of his rare nil performances so far as actual point-getting is concerned, the little playmaker caused Steveston no little trouble.

Mukai did it all by himself in the third quarter in inspired rushes, tallying all eleven of his total in that frame. Steveston looked mighty poor at the end of the half, trailing by 13-22 and worse than that their defence got tangled with everybody guessing asto whom to check.

Mukai's energetic 11 point drive awoke even K. Ichino from a scoreless record to three baskets which gave Steveston a 17-5 edge in the third frame exchange as Nomads faltered. K. Naruse was his usual efficient self. The last frame was Steveston's.

Nomad's Kato took a steady pace to the cage to amass 9 points while M. Mori for Steveston aided considerably with 8. Steveston has yet to meet defeat and in nearly all their victories they've come from behind as those fit to be champions should. Nomads gave them a good scare though.

STEVESTON—K. Naruse 10, G. Matsuba, D. Naruse, Mukai 11, K. Ichino 3, M. Mori 8, M. Kishiuchi 1, R. Matsuba 0.—44.

NOMADS: S. Tsukamoto, K. Hori 18, Yoshinaka 3, Ozaki 2, Miyazaki, Kato 9, Kiyoshi Fukui, Nishimura 2.—34.

ROLLER LEAGUE SKATEFEST

Tickets for the roller hockey league's Christmas Day roller skating party are selling at Ernies, Tammys and by members. Skaters are permitted a chance for four valuable prizes as well as an evening of fun.

Kobe U.of C.: Excepting three who are at loss as to what one to take, all have signed contracts with their future employers.

Osaka School of Foreign Languages: Each graduating student from the Chinese, Mongolian, Spanish, and English departments had from four to six openings to select from.

Steveston Wins; Punishes Maikawa 40-37

Mission Judo Champs Celebrate At Party

MISSION—The local "judo" Koenkai was host, Dec. 10, to the Kidokan members of Mission branch when the club gave a party in honor of the "shonen-gu" for winning the junior group championship honors at the recent judo tourney in Vancouver.

Held in the Japanese Agricultural Hall from 3 p.m., the affair was conducted with President Hisaoka of the Koenkai acting as master of ceremonies. Mr. Nakamura representing the Koenkai, Vice President Ono of the Japanese Farmers' Association, President Kunimoto of the Seinenkai and Principal Kudo of the Japanese School voiced felicitations.

Mr. Hashizume who heads the local branch of the Kidokan responded with words of thanks.

The party, with its delicious food, was greatly enjoyed by all, while on the other hand, it served to boost the spirits of the youthful judoists making them more determined than ever to keep up the fine work and to preserve the glory of their judo branch.

Final Table Standings

FIRST DIVISION

	GP	W	D	L	Pts
Hompa	6	5	0	1	10
Mikado	6	3	2	1	8
Gakuyukai	6	3	1	2	7
Tairiku	6	3	0	3	6
Fairview	6	3	0	3	6
Kitsilano	6	2	1	3	5
Union A. C.	6	0	0	6	0

As a result of Mikado winning their postponed game against Fairview last weekend, they finished the first half in second place, only one point ahead of Gakuyukai. The league will reopen in January.

Turkey Draw Made

By an unlucky stroke of fortune, to most of the turkey struck ticket holders, the New Pier Cafe drew first prize 18 pound turkey last night when drawings were held at the Japanese gym. Ten extra were given because of strong public support. Other lucky winners were:

2nd, J. Minamimaye, Vancouver Cannery; 3rd, Mrs. N. Yanagisawa; 4th, N. Kitaguchi of Woodfibre; 5th, Sam Uyede; 6th, Koji Kadonaga of Celtic Cannery; 7th, Mrs. Miki of 456 E. Cordova; 8th, Yoshio Matsui of 112 Main; 9, Mrs. Ebata of 2054 Dundas; 10, Ban; 11, E. Kariya of Steveston; 12, Frank Yamamoto, 756 W. 7th; 13, Mrs. Shimada, 392 Powell; 14, Mrs. E. Hiji, Vancouver Cannery; 15, Lucy Koyanagi; 16, Ernies Ice Cream Shop; 17, Tosh Fukushima, Acme Cannery; 18, K. Kurahashi, Steveston; 19, K. Tada Haney; 20, Kiyoshi Yamamoto, Hammond.

The Cry Of The Homesick Girl

With wistful eyes she gazed
Across the eastern sky,
Her thoughts wandered back again
To the home she left behind.

"East, oh give me back the East,
The land where I belong;
The vast and sunny plains,
The land where I was born.

I miss the pleasant summer time,
The fields of golden grain
I miss the long, long winter nights
With its fun of snow and sleighs.

I miss the friends I left behind.
Friends who grew up together,
I wish that I were back again
Among the loved ones there.

Oh, I wish the day will come,
When on the outbound train I board,
And head again for that land of mine
The land of happy memories."

—Fudeko Sato

Community League's raffle prize, a radio, was won by Bill Maysmith with ticket number 103, it was announced by Minoru Akiyama.

But Took Two Extra Sessions

SENIOR STANDINGS

	GP	W	L
M. & N.	7	7	0
Harrys	7	4	3
Maikawa	7	3	4
Steveston	4	1	3
Powell Drug	7	1	6

Steveston 40 Maikawa 37

Steveston in their fourth attempt finally broke into the win column last night but it took them two overtime periods to get across the knock-out punch on the Ashikawaless Maikawa five who fought bitterly against humiliation at the Japanese gym in a senior basketball thriller.

The victors won the hard way and so every credit goes to the veterans for the stout stand under fire. Trailing by several points at the half and at the third, Steveston returned in the last few seconds to tie the game. Maikawa had marched out in front 33-27 when Kichiji Nishii tossed in a personal. Tets Tamemoto, quite a Richmond High flash in his single days, potted two in a row paving the way for S. Matsuba to sink one of his two foul throws, a costly mistake made by Maikawa as the timer's horn sounded to close the regulation game.

Because Maikawa did not choose to "freeze" the plays when they had a 33-27 lead, they were forced into disastrous overtime periods. In the first five-minute overtime, Sam Uyede who played a splendid game at guard in spite of failing wind, worked in the 35-33 basket but Tets Tamemoto again saved the day for Steveston with the evener. Fred Nishi put Steveston out in front as the second overtime was started. With two minutes gone, Harry Nikaido who celebrated conclusion of varsity exams with a 17 point performance, made it 37-all.

Only two minutes of the second overtime remained when S. Matsuba came through with the 39-37 basket. Steveston called time out at the minute to go mark to steady themselves. Resuming, Teruo Nakatsu completed a foul shot, giving Steveston a three digit margin that was safely held.

Seiji Onizuka, Koei Mitsui and Yuki Uno fell out of the game on four personals for Maikawa and Steveston's six-man team had to spare Sogawa on the same count after two minutes of the first overtime. Mike Maruno hurriedly stripped to aid his teammates Kichiji Nishii who was scoring leader with nine points went back into the game, sore thigh and all.

Nishi, Nakatsu, Tamemoto and S. Matsuba worked hard for Steveston as the whole team spread their points around. Yuki Uno was a fury with ten points before personals stopped him.

STEVESTON: F. Nishi 8, Nakatsu 8, K. Nishii 9, Sogawa, Tamemoto 8, S. Matsuba 7.—40.

MAIKAWA: Onizuka 1, Mitsui 2, S. Uyede 7, Nikaido 17, Sawada, Maruno, Uno 10.—37.

Score By Periods

STEVESTON:	10-13-27-33-35-40.
MAIKAWA:	6-15-29-33-35-37.

HOCKEY GAME SUNDAY

The Seattle Sea Hawks will take on the Portland Buckaroos who were defeated for the first time by the Vancouver Lions last weekend, this Sunday at the Canco from 12.30 p.m. Since Sea Hawks have defeated the Lions, it is reasoned they have just as good a chance to hand the Bucs a second humbling. Sunday will tell.

Nisei Sports

Suffering from seasonal slump as athletes prefer to exercise between the Christmas store counters, only basketball remains on the sport calendar this week.

Major engagements of the various local leagues will probably be suspended until the New Year has a lusty head start, and there is sufficient recovery from the tough grind of the Christmas-New Year festivities.

All's quiet hereabouts and there appears to be no consolation of a sudden flury of snow to enliven the Yuletide as well as skiers' spirits.

At any rate the New Year promises plenty of excitement before spring rolls around again. Yes, we do anticipate the many finals which will be played.

Celtics Hold Hurricanes

JUNIOR STANDINGS

	GP	W	L
Steveston	4	4	0
Marpole	6	5	1
Ernies	6	4	2
Nomads	6	3	3
Celtics	7	3	4
East Enders	7	2	5
Acme	6	0	6

Celtics 41 Acme 28

Celtic Cannery moved up a rung over East Enders by pushing through a 41-28 victory over Acme Cannery Hurricanes Tuesday night in a junior basketball game at the Japanese gym.

Showing undisputable superiority, Celtics couldn't be stopped by the Hurricanes and commanded a 22-9 lead at the half. Outstanding for the losers was Kitoshi Koyanagi who displayed his usual accuracy to total 13 points.

Kadonaga was the big man for the winners, looping in 17 points. Celtics were stronger in the middle stanzas and Acme were far behind 14-33 at the third quarter.

M. Sasaki provided the push for Acme in the finale, marking up 8 points all in the last frame. His effort however, came just a little too late, Celtics coasting to the end.

ACME: M. Koyanagi, H. Koyanagi 2 T. Matsui 1, K. Koyanagi 13, J. Minamimaye, T. Morimoto, S. Fukushima 2, M. Sasaki 8—28.

CELTICS: Kano 4, Sasaki 2, Ishikawa, Minamimaye 4, Kadonaga 17, Miki 8, Omotani 6—41.

SEASON'S GREETINGS

HAJIME SUZUKI
OPTOMETRIST
377 POWELL ST.
SEY. 1185 - 7935

UNION FISH COMPANY
469 POWELL ST. HIGH. 0335-0336

for Christmas
Headquarters for fine ladies' Wear. Attractive Christmas Gifts that Will Be Remembered Through the Year.
Modiste Fashion Shop
T. Shimotakahara, prop.
450 Granville Street
Seymour 4941

SHOP EARLY
But if you are a last minute shopper community stores remind their closing time starting tonight to Saturday is 9 o'clock.

A Suit Any Man Would be Proud to Own

Step out this Christmas in the season's smartest double-breasted modified drape suit featured exclusively at

T. MAIKAWA

Superbly styled, these drapes achieve a new high in casual smartness color to suit every taste.

T. MAIKAWA
369 Powell Street.
Vancouver, B. C.

Ah!--I Have It!
I'LL GIVE HER
HOSIERY

by
Lady Powell
This Christmas

They say these Silk Stockings Are 'Canada's Finest Hosiery Creations'.

Chiffons, Sheer Chiffons, Crepes and Services, in the Season's most Popular Shades, such as SUNRISE, AUTUMN LEAF & WINEGLO.

at 85c, $1.00, $1.15 pair

At SHIBUYA'S
LADIES' WEAR DEP'T 374 - 378 POWELL ST.

Order Your Suit or Overcoat for Xmas Now

SUITS—In the smart double-breasted drape style from one of our smart patterns for winter.

OVERCOATS—In one of those loose, easy fitting Raglan styles—tailored in Tweeds, Meltons, Velours and Checkbacks.

HAVE THEM TAILORED TO YOUR MEASURE AT:—
$21.50—$37.50

Harry's Clothes
459 EAST HASTINGS STREET
HIgh. 2132